

# KDDI Smart Mobile Safety Manager

## アプリとブック ライセンス配布・アップデート手順

2024/02/06

Ver5.0

KDDI株式会社

# 更新履歴

版数	更新日	更新箇所
初版	2017/12/8	初版作成
Ver.2.0	2018/11/19	ABM対応に伴う修正 SMSMのUI変更に伴う修正 VPPブック配信対応に伴う修正
Ver.3.0	2023/4/28	iOS13以降の動きに伴う修正
Ver.4.0	2023/11/13	ABMサイトのレイアウト変更に伴う修正 VPPアプリを「アプリとブック」へ表記変更
Ver.5.0	2024/02/06	ABMサイトのレイアウト変更に伴う修正 (スクリーンショットおよび設定手順の修正)

# はじめに

アプリとブック（旧VPP）、Device Enrollment Program（以下、DEP）は Apple Business Manager（以下、ABM）へアップグレードし、一つのプログラムに統合されました。

現在、KDDI Smart Mobile Safety Manager（以下、SMSM）の管理サイトでは本機能を「Appとブック」と表記しておりますが、本資料では現在のABMサイト表記に揃え「アプリとブック」と表記しております。

# 目次

1. ABM対応 概要
2. アプリとブックとは
3. ライセンス配布手順
4. アップデート手順

# 1. ABM対応 概要

# ABM ( Apple Business Manager ) とは

- ABMとは、Apple社がもつWebベースのポータルです。  
このポータルからデバイス登録 (DEP) 、アプリ購入 (アプリとブック) 、 Managed Apple IDなど一括管理が可能です。
- また、現在アプリとブックをお使いであれば、ABMへのアップグレードが可能です。
- 2018年7月以降、アプリとブックの新規登録は全てABMでの開通となります。
- ABMを登録する前に、サポートされているブラウザを使用してください。  
Safari 9以降 (macOS)  
Google Chrome 35.0以降  
※ Chrome は2ファクター認証が選択できずログインができません。(2018/9/13現在)  
Microsoft Edge (Windows)

ABMの仕様に関しては下記Apple社サイトにて、必ずご確認をお願いいたします。

## **ABM概要説明とヘルプ (Apple社サイト)**

<https://help.apple.com/businessmanager/>

## **ABMリリースノート (Apple社サイト)**

<https://support.apple.com/ja-jp/HT208802>

# 注意事項

## ①Apple社利用規約変更時の必要作業について

Apple社の提供する利用規約が変更された場合、お客さまがABMへ申込時に登録したメールアドレス(管理者権限のID)にてログインし、同意いただく必要があります。利用規約へ同意するまで下記のような制限事項があります。

(1)ABMの各権限の管理者は、管理者権限の方が改訂版の契約に同意するまで、ABMのポータルにログインできなくなり、サイトの機能は無効になります。

(2)Apple社のABMサーバとの通信時に、MDMサーバから「403 T\_C\_NOT\_SIGNED」というようなエラーメッセージが表示される場合があります。

利用規約の変更は、Apple社からお客さまメールアドレス（ABMログインID作成時に記入したメールアドレス）宛てにメール(英語)にて通知されます。

詳細は下記サイトをご参照ください。

**利用規約変更に関する詳細（Apple社サイト）**

<https://support.apple.com/ja-jp/HT203063>

# 注意事項

## ②ABMとMDMサーバの同期不可時の対応

Apple社のABMシステムメンテナンスの影響によって、MDMサーバと同期するトークンが無効になる場合があります。アプリとブックライセンスが正常に表示されない場合、サーバトークンの更新処理を行ってください。

## ③「Apple Business Manager登録を申し込む」のエラー対応

ABM登録の申込操作時に登録が完了しない等のエラーが発生した場合は以下を確認してください。

(1) ブラウザがSafariまたはFirefoxであること。

\* Chromeは2ファクター認証が選択できずログインができません。(2018/9/13現在)

**サポートされているブラウザ**

<https://help.apple.com/businessmanager/#/asm6d9dc7acf>

(2) 登録する企業名、住所が東京商工リサーチのDUNS Number検索時に確認した【英語表記】と同じであること。

(3) 「詳細」(担当者情報)と「確認用連絡先」(管理者情報)に登録する「勤務先メールアドレスは別のアドレスを指定していること。

(4) 「詳細」(担当者情報)に登録するメールアドレスはiTunesやiCloudなどAppleサービスを利用していないメールアドレスであること。

上記(1)～(4)の条件を満たしている場合は、次ページの「Apple Business Manager」申込み時のお問い合わせについて」へ連絡し、現象と確認依頼を実施してください。



# ABMに関する問い合わせ先

ABMに関連するお問い合わせ先は以下のとおりです。

(1) 「Apple Business Manager」申し込み時のお問い合わせについて

Apple窓口

平日 9:00～17:00 (日本時間)

TEL : 0120-929-588 (Apple社)

(2) 「Apple Business Manager」について

Appleサポートへの問い合わせ先の為、問い合わせ時、「Apple Business Managerに加入しており、担当の方へつないで欲しい」旨を伝えますと、スムーズに問い合わせができます。

<https://www.apple.com/jp/support/business-education/contact/>

問い合わせにはApple製品のシリアル番号が必要です。

曜日問わず 9:00～21:00 (日本時間)

TEL : 0120-277-535 (Apple社)

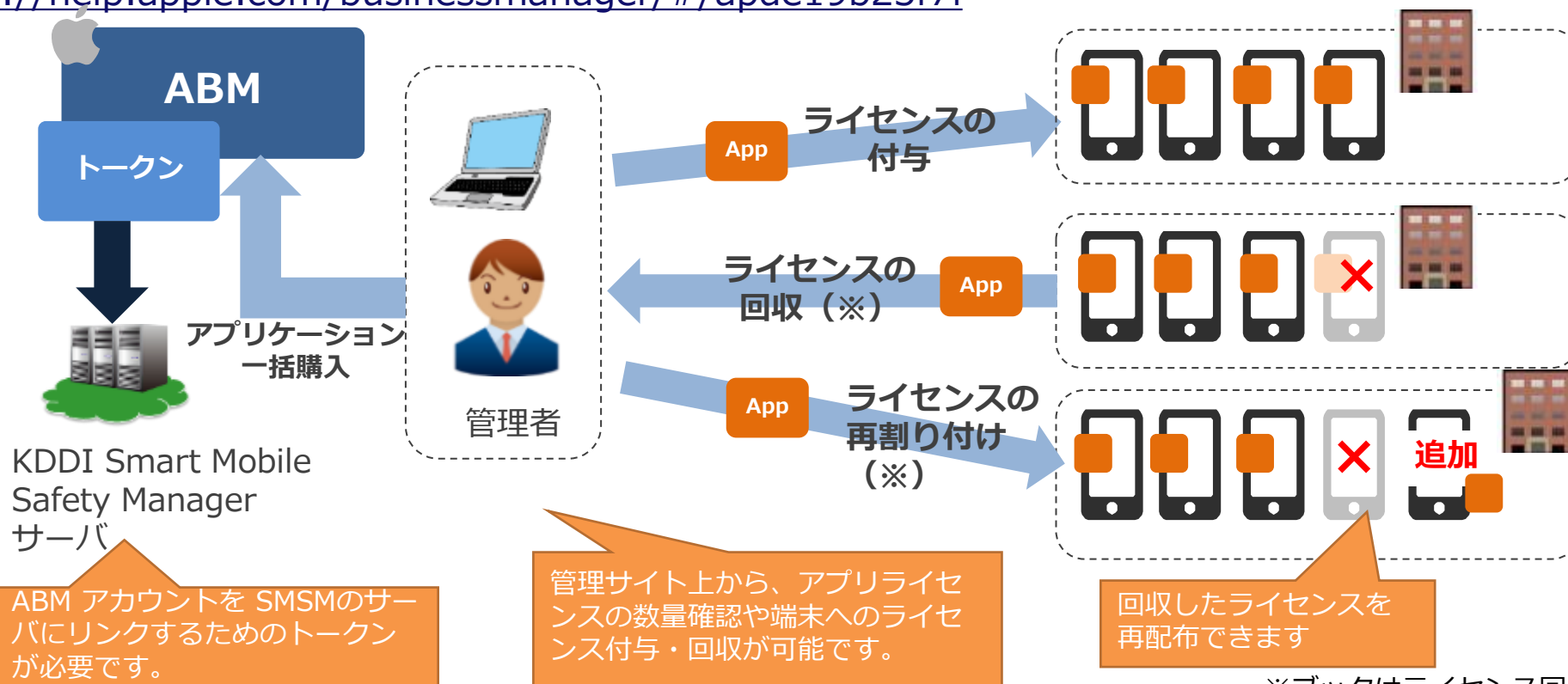
## 2. アプリとブックとは

# アプリとブックとは

- アプリとブックは、ABMポータル内でトークンを作成することにより、アプリケーション（以下、アプリ）や電子ブック（以下、ブック）を一括購入することができます。
- SMSMは、ABMで一括購入したアプリやブックのライセンスを管理し、必要な端末へ配布したり、不要となった端末から回収したりすることが可能（ブックはできません）です。また、App Store上の有料アプリケーションも管理対象として配信できます。

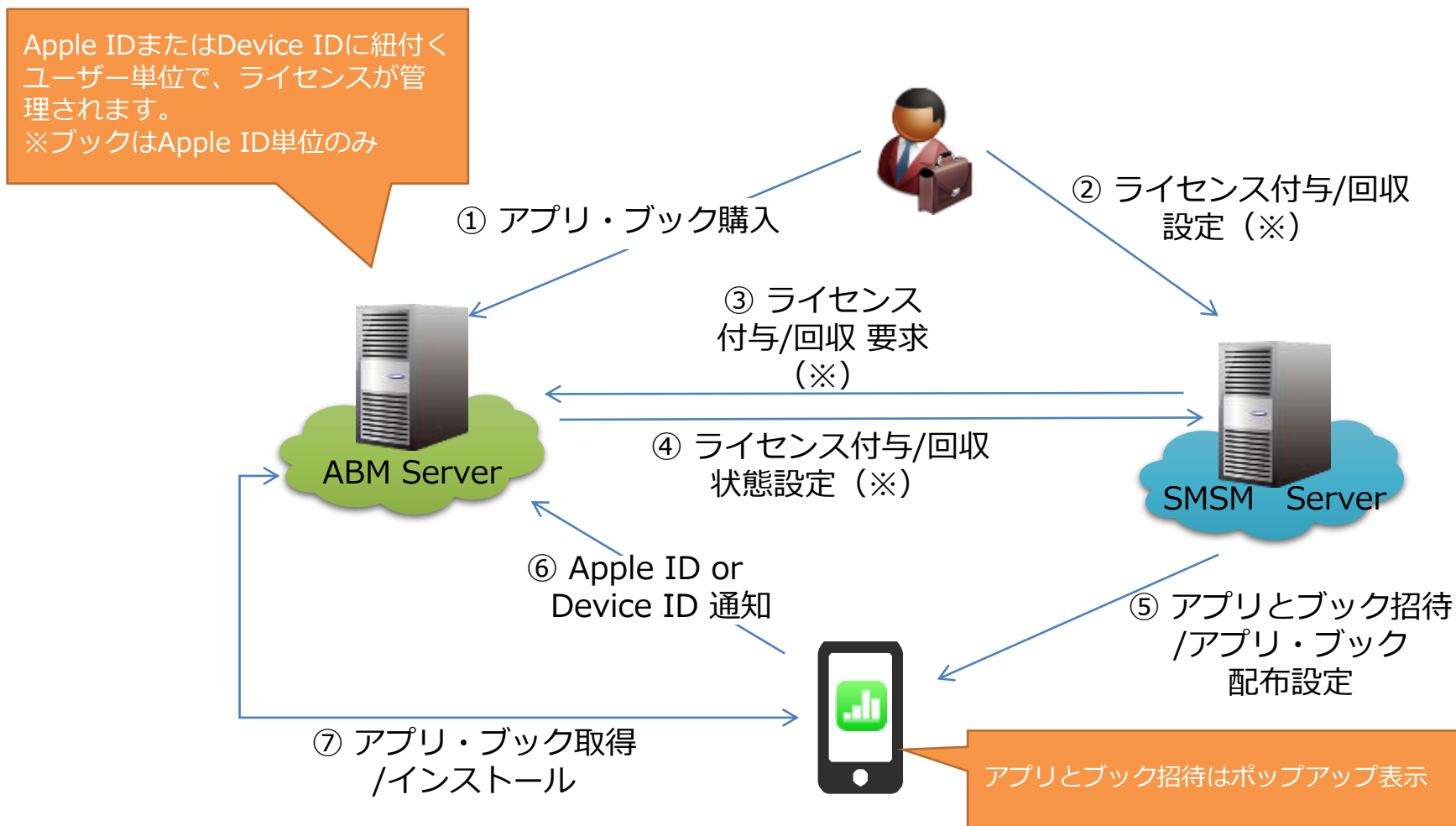
## ▼アプリとブック（Appとブック）について（Apple社サイト）

<https://help.apple.com/businessmanager/#/apde19b23f7f>



※ブックはライセンス回収・再割り付けはできません

# アプリとブック ライセンス管理概要



※ブックはライセンス回収・再割り付けはできません

# 3. ライセンス配布手順

# アプリとブックライセンス配布方式について

アプリとブックライセンスの付与には、①ユーザー指定配信(Apple IDと紐づく)と、②デバイス指定配信(端末のシリアルIDと紐づく)の2つの方式があります。

方式	①ユーザー指定配信	②デバイス指定配信 (ブック配信不可)
割当先	Apple ID、Managed Apple ID	端末シリアルID
配信対象 アプリ・ブック	App Store上の全アプリ、 iBooks上の全ブック	対応アプリのみ ※1
Apple IDサインイン	事前にサインイン必要	サインイン不要
アプリとブック参加承諾	初回配布時のみ必要	不要
複数端末での アプリ・ブック ライセンス利用 ※2	可能	不可

## まとめ：

- Apple IDなしの配信をご希望の場合、サイレントインストールをご希望の場合は「②デバイス指定配信」を設定してください。
- 1ユーザーが複数の端末を所有する際、「①ユーザー指定配信」を設定してください。

※1：対応アプリケーションの確認方法は、次ページの「[デバイス付与とアプリケーション確認方法](#)」を参照ください。また、Apple仕様上ブック配信は①ユーザー指定配信のみ対応しています。アプリ配信と併用する場合は①ユーザー指定配信をご利用ください。

※2：一人のユーザーに対してアプリとブックで購入したアプリ・ブックライセンスを付与する場合、端末が複数あったとしても、Apple IDが同一であれば、その複数端末（App Store規約により最大5台）で使用可能です。6台目以降を利用する場合は、追加のライセンスが必要（2つ目のライセンス）で、SMSM上では、別のユーザーを作成の上、別のライセンスを割り当てていただく必要がございます。

# 参考：デバイス付与アプリケーション確認方法

以下の手順でデバイス付与対象アプリケーションを確認できます。

1. ブラウザ上で、次のURLを入力、表示してください。

<https://itunes.apple.com/lookup?id=XXXXXXXX>

「XXXXXXXX」は対象アプリの「Store ID」

2. ダウンロードしたテキストファイルから次の文字を探します  
“isVppDeviceBasedLicensingEnabled”

「true」なら  
デバイス付与対  
応アプリケー  
ション

3. 値を確認します

▶ 対応アプリ: “isVppDeviceBasedLicensingEnabled”:true

▶ 未対応アプリ: “isVppDeviceBasedLicensingEnabled”:false

```
“artistName”:“OPTiM Corporation”, “genres”: [“Business”], “price”:0  
“trackName”:“Optimal Biz”, “trackId”:484555006,  
“bundleId”:“jp.co.optim.optimalbiz.iosagent”,  
“releaseDate”:“2012-05-15T04:32:50Z”, “primaryGenreId”:6000,  
“primaryGenreName”:“Business”, “isVppDeviceBasedLicensingEnabled”:true,  
“currentVersionReleaseDate”:“2015-12-16T14:34:14Z”, “releaseNotes”:“Fixed  
a bug related to activation and location data updates.”,  
“sellerName”:“OPTiM Corporation”, “formattedPrice”:“Free”,  
“genreIds”: [“6000”], “minimumOsVersion”:“5.1.1”}]
```

該当箇所

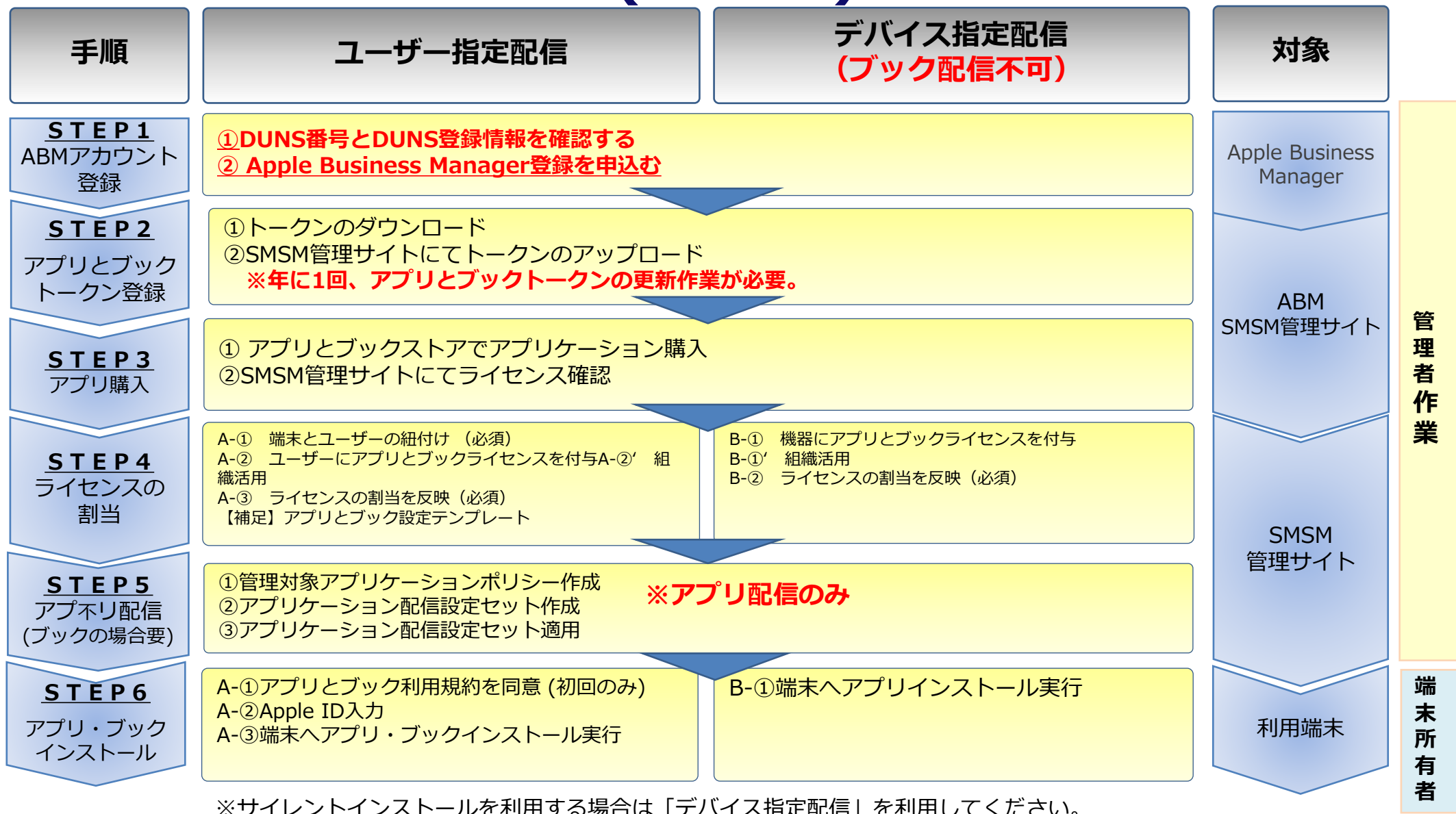
未対応アプリの場合、前ページの「②デバイス指定配信」にて配信することができません。「①ユーザー指定配信」を設定してください。

# ブック配信における注意事項

- Apple社の仕様上、ブック配信はユーザー配信方式のみ対応しております。SMSMの仕様上、ユーザー配信方式とデバイス配信方式は混在できないため、アプリ配信とブック配信を併用する場合は、ユーザー配信方式をご利用頂く必要があります。
- 既にアプリ配信をデバイス指定配信している状態で、ユーザー配信でブック配信を行うと、配信済みのアプリライセンスが回収されます。
- 配信したライセンスの回収、管理者からブックの削除ができません。端末利用者にてブックを削除しない限り、ワイプ後もブック配信時に利用していたApple IDでログインするとブックが配信されます。
- アプリ配信の場合、ライセンス割当後にアプリ配信設定を行う必要がありますが、ブック配信の場合、アプリとブックライセンス割当のみで端末にブックがインストールされます。



# アプリとブック(旧VPP)利用までの手順



※サイレントインストールを利用する場合は「デバイス指定配信」を利用してください。

# 事前確認

2018年7月以降、新規登録は全てApple Business Manager（以下、ABMといいます）での開通となったため、ABMへの登録方法を記載します。

既にApple Deployment Programsで**アプリとブックをご利用の場合**、アカウントを移行する必要がありますので「**STEP1④ ABMへのアップグレード**」へお進みください。

1. 下記情報を準備してください。

No.	項目	詳細
①	携帯電話番号	2ステップ確認のコードをSMS受信する 携帯電話番号
②	DUNS番号関連情報	1) DUNS番号※ 2) 会社名（英語表記） 3) お客様URL（お客様のWebサイトURL） ※東京商工リサーチのWebサイトからお客様の「会社名」と「本社住所」から「DUNS番号」通知を依頼し、「DUNS番号」を取得ください。

# 事前確認

2. DUNS番号とDUNS登録情報の確認  
東京商工リサーチのWebサイトから「企業名」、「住所」の英語表記確認と、「DUNS番号」の確認依頼を行って下さい。
  
  3. AppleへのABM申込み  
詳細は「STEP1② Apple Business Manager登録を申込み」を参照ください。  
(事前準備の情報を登録します。)
  
  4. Appleから担当者、管理者確認連絡対応  
ABM登録申込み後、Appleから電話にて担当者、管理者の所在確認があります。
    - ▶ Appleが会社の代表番号へ電話連絡し、担当者へつながれば所在確認が正常に完了となります。
    - ▶ Appleが会社の代表番号へ電話連絡し、管理者(マネージャー)へつながれば所在確認が正常に完了となります。
- 
2. ABM開通完了
    - ▶ -所在確認完了後、AppleからABM登録完了メールを受領します。  
AppleへのABM登録申込み受付から登録完了まで最大5営業日かかります。

# 事前確認

6. Apple ID 2ファクター確認を設定  
My Apple IDへログインし、2ファクター認証（認証コード数字6桁）を設定します。  
ABMのIDは2ファクター認証であり、即時設定が完了します。詳細は「STEP1⑤Apple Business Managerにログインする」を参照ください。

# STEP1① DUNS番号とDUNS登録情報を確認する 1 / 7

1. 「Duns Number検索」を検索サイトでキーワード検索し、「東京商エリサーチ」のサイトから「D-U-N-S®Numberを検索する」を選択します。

The screenshot shows the homepage of the Tokyo Business Research website. At the top, there is a yellow navigation bar with the logo for Tokyo Business Research (東京商エリサーチ) and D&B. Below the navigation bar, there are several menu items: "D-U-N-S® Number 検索", "D-U-N-S® Number 申請", "自社DUNS情報修正", and "DUNS証明書発行". The main content area features a large blue banner with the text "Get a D&B D-U-N-S® Number" and a sub-headline "企業間の取引にD-U-N-S® Numberをご利用いただくことで、業務の流れが加速し、収益拡大のチャンスが広がります。D-U-N-S® NumberはD&Bがグローバルで推進しているDUNSRight™ プロセスの重要なキードライバーです。". Below the banner, there are three columns of text: "D-U-N-S® Numberとは", "D&B について", and "運営者について". An orange callout box points to the "D-U-N-S® Numberを検索する" button in the "初めての方へ" section, which is highlighted with a red border. The "ご契約者ログイン" section contains input fields for "顧客ID", "ユーザーID", and "パスワード".

# STEP1① DUNS番号とDUNS登録情報を確認する 2 / 7

2. 「海外企業検索（英語）」を選択し、「国名」と「企業名」を入力し、「検索」を選択します。

The screenshot shows the DUNS search interface. At the top, there are tabs for 'D-U-N-S® Number 検索', 'D-U-N-S® Number 申請', and '自社DUNS®情報修正'. Below this, there are navigation buttons: '国内企業検索(日本語)', '海外企業検索(英語)' (highlighted with a red box), 'D-U-N-S®検索', and '国内識別番号検索'. The main content area contains the text: '世界の企業のD-U-N-S®Numberを英語で検索します。検索条件を入力して下さい。'. Below this, there is a '表示件数' dropdown set to '25', and two checkboxes: '支社情報を除く' (checked, highlighted with a red box) and 'インアクティブを除く'. The search criteria section includes: '国名' (Country) dropdown set to 'JAPAN' (highlighted with a red box), '企業名' (Company Name) text input set to 'KDDI' (highlighted with a red box), '州・地方名' (State/Region) text input, and '都市名' (City) text input. To the right of these fields are radio button options for search criteria: '前方一致' (Selected) and '完全一致' for both '国名' and '企業名'; '正式名称' (Selected) and '通称' for '企業名'; and '前方一致' (Selected) and '完全一致' for both '州・地方名' and '都市名'. At the bottom, there are '検索' (Search, highlighted with a red box) and 'クリア' (Clear) buttons.

# STEP1① DUNS番号とDUNS登録情報を確認する

3 / 7

3. 検索結果から「企業名」、「住所」の英語表記を控えておきます。  
「1.事前準備 ③DUNS番号とDUNS登録情報」の「企業名」と「住所」になります。  
※「HQ」は本社の登録情報です。通常は本社の「DUNS番号」を登録ください。  
「DUNS」ボタンを選択します。

<b>DUNS</b>	KDDI CORPORATION	TOKYO	CHIYODA-KU	3-10-10, IIDABASHI	SL	N
<b>DUNS</b>	KDDI CORPORATION	TOKYO	CHIYODA-KU	GARDEN AIR TOWER, 3-10-10, IIDABASHI	HQ	Y
<b>DUNS</b>	KDDI CORPORATION	TOKYO	FUCHU	1-1, NIKKOCHO	SL	N

# STEP1 ① DUNS番号とDUNS登録情報を確認する

4 / 7

4. 「D-U-N-S®Number」使用許諾を確認し「同意する」を選択します。

D-U-N-S® Number 検索 D-U-N-S® Number 申請

### 「D-U-N-S® Number」使用許諾契約書

D-U-N-S® Number検索サービスによって提供される「D-U-N-S® Number」（ダズナンバー）およびその他の企業情報（以下「本情報」）の知的財産権は、Dun & Bradstreet（以下「D&B」という）または株式会社東京商工リサーチ（以下「弊社」という）が有します。なお弊社は、D&BよりD&Bが知的財産権を保有する「D-U-N-S® Number」および企業情報をお客様に使用許諾を行うことを認められています。お客さまが「D-U-N-S® Number」およびその他の企業情報を使用する場合は、本書を必ずご確認の上、以下の使用許諾内容にご同意いただくことが必要となります。本サイトからお申し込みいただいた場合は、お客さまは以下のすべての条件にご同意いただいた事になります。

**使用許諾書（事前に必ずご一読下さい）**

本サービス使用許諾契約書に同意しますか？

5. 「自社のD-U-N-S®Numberを取得する（無料）」をチェックします。  
※他社の番号を検索する場合は有料になります。

D-U-N-S® Number 検索 D-U-N-S® Number 申請 自社DUNS情報修正

### D-U-N-S®Number照会申し込みフォーム

■ この企業の D-U-N-S®Number を希望される方は、下記のフォームに申し込み御担当者をご記入ください。

以下の企業のD-U-N-S®Numberを取得します

企業名	KDDI (株)
住所	東京都千代田区飯田橋3-10-10ガーデンエアタワー

どちらの D-U-N-S®Number をお求めですか？

自社の D-U-N-S®Number を取得する (無料)

他社の D-U-N-S®Number を取得する (3,000円(税別)銀行振込にて承ります)



# STEP1① DUNS番号とDUNS登録情報を確認する

5 / 7

6. 「申請者情報」を記入ください。  
「ご利用目的」は「取引先からの要望」を選択し、「取引先名：」に「Apple」を記入ください。

申請者情報			
✓ 住所	〒	102-8460 (123-4567)	
		東京都千代田区飯田橋3-10-10	
✓ 会社名	KDDI株式会社		
✓ 氏名	〇〇 〇〇	部署名/役職名	xxxx部
✓ TEL	03-123456xx (01-2345-6789)	FAX	(01-2345-6789)
✓ e-mail	xxxxxxhoge@xxx.xxx.com		
✓ ご利用目的	<input type="radio"/> Ariba Supplier Network <input type="radio"/> RosettaNet <input checked="" type="radio"/> 取引先からの要望 (取引先名: <input type="text" value="Apple"/> ) ) <input type="radio"/> データ整備のため <input type="radio"/> その他の目的		
	<input type="text"/>		

# STEP1① DUNS番号とDUNS登録情報を確認する

6 / 7

## 7. 「確認」ボタンを選択します。

<b>反社会的勢力の排除</b>	
お客さまは、お客さま自身又はその役員若しくは実質的に経営を支配する者が暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等、その他これらに類する者でないことを表明し、保証するものとします。 本条に違反した場合、又はそのおそれがあると当社が判断したときは、当社は、お客さまに事前に何ら通知催告することなく、本契約を解約することができるものとします。	
<b>個人情報の取得とその利用目的</b>	
本お申し込みでご提供いただくお客様の個人情報は、下記の目的で利用いたします。 (1) 当社の製品・サービス・ソリューションのご案内 (2) アンケートの実施 (3) セミナーなどのイベントのご案内 (4) 当社の製品・サービス・ソリューションの企画開発  上記の利用目的に同意の上、申し込みます。 個人情報の扱いに関しましては、当社ウェブサイト内 <a href="#">個人情報の取扱いについて</a> をご参照ください。	
ご記入が済みましたら、右の確認ボタンをクリックしてください	<input type="button" value="確認"/>

# STEP1 ① DUNS番号とDUNS登録情報を確認する

7 / 7

8. 東京商工リサーチから、通常数日以内に記載したメールアドレス宛てに「DUNS番号」の結果通知があります。  
通知がない場合は、「お問い合わせフォーム」から直接お問い合わせください。

The screenshot displays a website interface with three main navigation tabs: 'お知らせ' (Notice), '初めての方へ' (For first-time users), and 'ご契約者ログイン' (Contractor login). The 'お知らせ' tab is active, showing a notice about D-U-N-S® Number searches. The '初めての方へ' tab contains two sections: '自社のD-U-N-S® Numberをお探しの方' (For those searching for their own company's number) and '他社のD-U-N-S® Numberをお探しの方' (For those searching for other companies' numbers). The 'ご契約者ログイン' tab contains a login form with fields for '顧客ID' (Customer ID), 'ユーザーID' (User ID), and 'パスワード' (Password), along with a 'ログイン' (Login) button. Below the login form is the 'お問い合わせ先' (Contact information) section, which lists '株式会社 東京商工リサーチ' (KDDI Corporation) and provides a 'お問い合わせフォーム' (Contact form) link, along with a telephone number and business hours.

**お知らせ**

【ご申請に際して】  
D-U-N-S® Numberは既に付与されているケースもございますので、まずは「D-U-N-S® Number検索」にて法人格を除いた名称でご検索ください。また、データが古いままとなっていることもございますので、旧社名でのご検索も併せてお願い致します。  
なお、米国連邦政府関連で自社のD-U-N-S® Numberが必要な場合、米国関連の担当窓口にご確認くださいませ。  
本サービスご利用において、お振込み頂いた後のご返金は、いかなる理由においても致しかねますので、予めご了承の上、お手続きくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

**初めての方へ**

**D-U-N-S® Numberを検索する**

**自社のD-U-N-S® Numberをお探しの方**

「D-U-N-S® Number検索」で既に自社にD-U-N-S® Numberが付与されているかご確認いただき、付与されていればご照会ください（無料）。付与されていなければ「D-U-N-S® Number申請」よりお申し込みください（有料）。  
[>>詳細はこちらから](#)

**他社のD-U-N-S® Numberをお探しの方**

「D-U-N-S® Number検索」で既に当該企業にD-U-N-S® Numberが付与されているかご確認いただき、付与されていればご照会ください（有料）。  
[>>詳細はこちらから](#)

**ご契約者ログイン**

顧客ID

ユーザーID

パスワード

**お問い合わせ先**

株式会社 東京商工リサーチ  
**お問い合わせフォーム**

Tel: 03-6910-3140  
営業時間：9：00-17：00（月～金）

# Apple Business Manager登録 概要

既にABMを開通済みの場合、本手続きは不要です。

また、現在アプリとブックをご利用の場合は、「STEP1④ ABMへのアップグレード」へお進みください。

なお、設定項目によっては多少の違いが発生する可能性がありますので、ご了承ください。

**【注意事項】**本手順は「Safari」または「Chrome」、「Edge」の最新バージョンにて実施することを推奨します。

Internet Explorerで実施した場合、ボタンが表示されない、選択できないなどの現象が発生する場合があります。

▼サポートされているブラウザ

<https://help.apple.com/businessmanager/#/asm6d9dc7acf>

# STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 1/10

1. AppleのApple Business Manager にアップグレードするページで下記にある「[Apple Business Manager](#)」を選択する。

URL : <https://deploy.apple.com>

## Apple Deployment Programs および Volume Purchase Program からアップグレードする

今後も Apple 製デバイスの管理や、App とブックの購入を続けるには、今すぐ Apple School Manager または Apple Business Manager にアップグレードしてください。

所属組織で Device Enrollment Program、Volume Purchase Program (VPP) など、Apple のデバイス登録プログラムをご利用いただいていた場合は、Apple Business Manager または Apple School Manager にアップグレードしてください。Apple Business Manager および Apple School Manager では、コンテンツの購入、モバイルデバイス管理 (MDM) ソリューションへの自動デバイス登録の設定、生徒/講師/職員用のアカウントの作成ができます。

## Apple School Manager にアップグレードする

教育機関で Device Enrollment Program または VPP をご利用いただいていた場合は、[Apple School Manager](#) にアップグレードできます。

Apple School Manager にアップグレードするには\*、Apple Deployment Program の Agent (エージェント) アカウントを使って [school.apple.com](https://school.apple.com) にサインインし、画面に表示される指示に従ってください。

## Apple Business Manager にアップグレードする

企業で Device Enrollment Program をご利用いただいていた場合は、[Apple Business Manager](#) にアップグレードできま

Apple Business Manager  
を選択

Apple Business Manager にアップグレードするには\*、Apple Deployment Program の Agent (エージェント) アカウントを使って [deploy.apple.com](https://deploy.apple.com) にサインインし、画面の案内に従ってください。

所属組織で VPP が使われていなかった場合は、[Apple Business Manager](#) に登録してから、既存の VPP 購入担当者を新しい Apple Business Manager アカウントに招待できます。所属組織について、D-U-N-S 番号、Apple のサービスや Web サイトでこれまで Apple ID として使われていないメールアドレスなどの情報の提示が必要です。

# STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 2/10

2. 「Business」画面で「今すぐサインアップしてください」を選択します。  
教育関係での利用は、Apple School Managerのご利用が可能です。「[school.apple.com](https://school.apple.com)」を選択し、登録申請を行います。



「今すぐサインアップしてください」  
を選択

# STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 3/10

3. 「Apple Business」画面で、「今すぐ始める」を選択します。



「今すぐ始める」を選択

# STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 4/10

4. 「Apple Business Managerを使い始めましょう」の画面から、該当項目の入力をします。  
※姓、名、勤務先メールアドレス、会社名を入力してください
- その後「続ける」を選択します。

①姓、名、勤務先メールアドレス、会社名を入力

②続けるを選択

The screenshot shows the Apple Business Manager registration interface. At the top, it says 'Apple Business Managerを使い始めましょう' (Start using Apple Business Manager). Below this, there is a note: '開始するには、ビジネス情報を入力してください。すでにアカウントをお持ちの場合はサインインしてください。' (To get started, please enter business information. If you already have an account, please sign in). The form contains several input fields: '姓' (Last name), '名' (First name), '勤務先メールアドレス' (Work email address), '会社名' (Company name), 'Webサイト (任意)' (Website (optional)), and a country dropdown menu currently set to '日本' (Japan). There is a checkbox for 'Appleの製品やサービスに関するニュースや最新情報を受け取ります。' (I want to receive news and the latest information about Apple products and services), which is checked. At the bottom, there is a black button labeled '続ける' (Continue). Two orange callout boxes with white text point to the form fields and the '続ける' button. The first callout points to the '姓', '名', '勤務先メールアドレス', and '会社名' fields. The second callout points to the '続ける' button.



# STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 5/10

所属する組織の登録

タイムゾーンおよび言語 ?

アジア/東京(GMT +09:00) ◯ 日本語 - 日本語 ◯

詳細

名	姓
勤務先メールアドレス	
担当/役職名	

確認用連絡先 ?

キャンセル 続ける

日本語-日本語を選択

アジア/東京を選択

詳細を入力

スクロール

# STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 6/10

## 所属する組織の登録

名  姓

勤務先メールアドレス

担当/役職名

確認用連絡先 ?

名  姓

勤務先メールアドレス

担当/役職名を選んでください

キャンセル

情報を入力  
担当/役職名は選択

- ディレクター(技術)
- ディレクター(調達)
- マネージャ(IT)
- ✓ マネージャ(ビジネス)
- マネージャ(ファイナンス)
- マネージャ(経営)
- マネージャ(経理)

「続ける」を選択

# STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 7/10

5. 入力した情報が表示されますので、確認後「送信」を選択します。  
修正がある場合は、「戻る」を選択し、修正してください。

所属する組織の登録

電話番号	+81 3 [REDACTED]
Webサイト	https://www.kddi.com
タイムゾーン	アジア/東京(GMT +09:00)
言語	日本語 - 日本語

---

お名前	[REDACTED]
勤務先メールアドレス	[REDACTED]
担当/役職名	担当者

---

確認用連絡先	[REDACTED]
勤務先メールアドレス	[REDACTED]
担当/役職名	[REDACTED]

戻る      キャンセル      送信



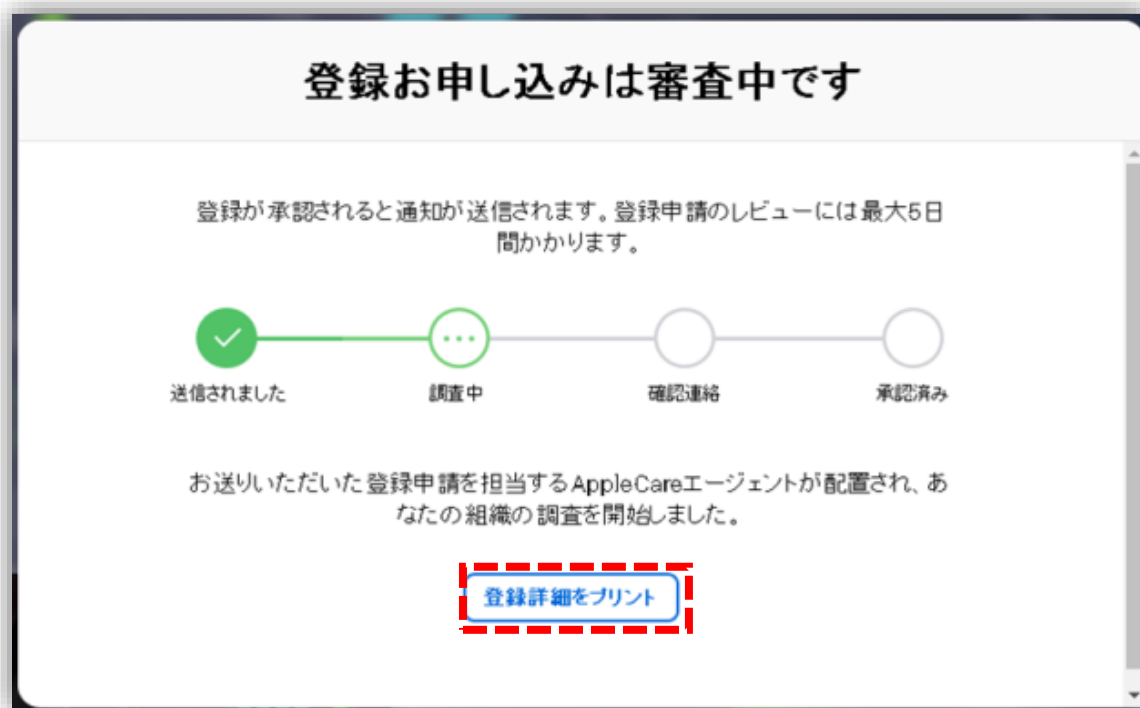
スクロール

# STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 8/10

6. 「登録お申し込みは審査中です」が表示され、AppleにてApple Business Managerの申請が完了します。

「登録詳細をプリント」を選択すると、情報をプリントアウトできます。

また、登録した担当者の勤務先メールアドレス宛てにAppleから登録審査中のメールが送信されます。



「noreply@email.apple.com」から  
件名「登録審査中です」メールが  
送信されます。

# STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 9/10

7. 「勤務先メールアドレス」宛てにApple Business Managerから、件名：「所属組織をご確認いただきありがとうございます」メールが届きます。

## 【特記事項】

本メール操作は、Appleから当社へ新規Apple Business Manager環境の提供がないため、操作画面イメージを掲載できておりません。本手順はApple Business Managerヘルプを参考に記載します。

メール本文にある「担当者の方の名前\*さんを確認」ボタンを選択すると、Apple Business Managerからのメールを受信したメールアドレスがApple Business Managerの「ユーザID」になります。

※「担当者の方の名前」は手順4にて登録した担当者情報です。

別の担当者をApple Business Managerの「管理者権限のユーザID」として利用する場合は、メール本文にある「他の方を選択」を選択し、別の担当者情報を登録ください。

8. 「確認用連絡先」に登録したメールアドレスへ件名：「所属組織をご確認いただきありがとうございます」メールを受信した場合、そのメールアドレスは利用規約を同意するなど、Apple Business Manager管理者権限となります。

# STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 10/10

9. 件名：「登録完了」メールを受信します。本文から管理対象Apple IDの情報登録を行います。

- ① 安全なパスワードを入力し、確認のため再入力します。
- ② 名前を確認した後、生年月日を入力します。
- ③ SMS対応の携帯電話番号を入力した後、2ファクター認証を取得する方法を選択します。  
※ 詳細は「STEP1③ Apple IDの2段階認証を有効にする」をご確認願います。
- ④ 「送信」を選択します。

## (注意事項)

- メールアドレスと電話番号の両方を確認することが必要になります。
- 受け取ったメールメッセージに含まれるリンクを選択して、メールアドレスを確認してください。
- 携帯電話で受け取ったSMS確認番号（数字6桁）を入力して「確認」を選択します。
- 表示される全ての利用規約に同意します。

# STEP1③ Apple IDの2段階認証を有効にする 1/4

アカウント情報のページにてアプリとブックを有効化するため、登録したAppleIDの2段階認証を行います。



# STEP1③ Apple IDの2段階認証を有効にする 2/4





# STEP1③ Apple IDの2段階認証を有効にする 3/4

復旧キーを控えておいてください。  
※次のステップで復旧キーを入力  
します。

復旧キーをプリント

パスワードをお忘れの場合、信頼できるデバイスを紛失された場合は、アカウントにア  
クセスするために復旧キーが必要になります。

復旧キー:

復旧キーをプリントするか、書き留めておいてください。少なくとも1つのメ  
ソッドに保存してください。  
コンピュータ上には保存しないでください。  
復旧キーを保管するのに適した場所は?

キーをプリント

キャンセル

続ける

「続ける」を  
選択

復旧キーを確認

復旧キーを保管したことを確認するために、以下に復旧キーを入力してください。

復旧キー:

復旧キーを保管するのに適した場所は?

戻る

確認

復旧キーを入力

「確認」を  
選択

2ステップ認証を有効にする

「以上の条件に同意します。」  
にチェックを入れる

- パスワードをリセットするには復旧キーと信頼できるデバイスが必要になります。信頼できるデバイスに代わってパスワードをリセットすることはできません。
- Apple以外のAppやサービスにサインインするには、App用パスワードが必要です。
- お客様の責任として、復旧キーを安全な場所に保管する必要があります。

以上の条件に同意します。

キャンセル

2ステップ認証を有効にする

「2ステップ認証を有効にする」  
を選択

# STEP1③ Apple IDの2段階認証を有効にする 4/4

The image shows a screenshot of the Apple ID security settings page. A large white box on the left contains a green checkmark icon and the text "2ステップ認証が有効です". A blue button labeled "完了" (Completed) is highlighted with a red dashed box. An orange callout box points to this button with the text "「完了」を選択". On the right, the "2ステップ認証" (Two-step verification) toggle is shown as "オン" (On), also highlighted with a red dashed box. An orange callout box points to this toggle with the text "2ステップ認証が「オン」になっている". The background shows parts of the settings page, including "パスワード" (Password) and "信頼できる電話番号" (Trusted phone number).

2ステップ認証が有効です

完了

「完了」を選択

2ステップ認証  
オン

2ステップ認証が「オン」になっている

# STEP1④ ABMへのアップグレード 1/5

既にApple Deployment Programsでアプリとブックをご利用の場合、ABMへのアップグレードが可能です。また、アップグレードの詳細情報もございますので、Apple社のサイトも必ずご確認ください。

▼ABMにアップグレードする (Apple社サイト)  
<https://support.apple.com/ja-jp/HT208817>

ABMへアップグレードしても、MDMサーバの再設定やユーザIDの再設定は不要です。アプリとブックでご利用の環境がそのままABMへ移行します。移行方法は以下のとおりです。

1. 「**Apple Business Manager にアップグレードする**」画面から下記項目を選択して、AppleID/PWを入力してログインする。

The screenshot shows the 'Apple Business Manager にアップグレードする' page. The text on the page includes: '企業で Device Enrollment Program をご利用いただいていた場合は、Apple Business Manager にアップグレードできます。', 'Apple Business Manager にアップグレードするには\*、Apple Deployment Program の Agent (エージェント) アカウントを使って [business.apple.com](https://business.apple.com) にサインインし、画面の案内に従ってください。', and '組織で VPP しか使っていなかった場合は Apple Business Manager アカウントでこれまで Apple ID として使われてい...'. An orange callout box points to the [business.apple.com](https://business.apple.com) link in the text, containing the instruction: 'business.apple.comを選択し、AppleID/PWの入力後、ログインをする'.

# STEP1④ ABMへのアップグレード 2/5

2. Apple Business Managerにアップグレードするの「**利用を開始する**」を選択します。



「利用を開始する」を選択

# STEP1④ ABMへのアップグレード 3/5

3. 各利用規約へチェックを入れ、「同意する」を選択します。

### 利用規約

Apple Business Managerへようこそ

以下の利用規約が更新されました。続ける前に、これらの利用規約に同意していただく必要があります。これらの規約には重要な情報が記載されていますので、注意深くお読みください。

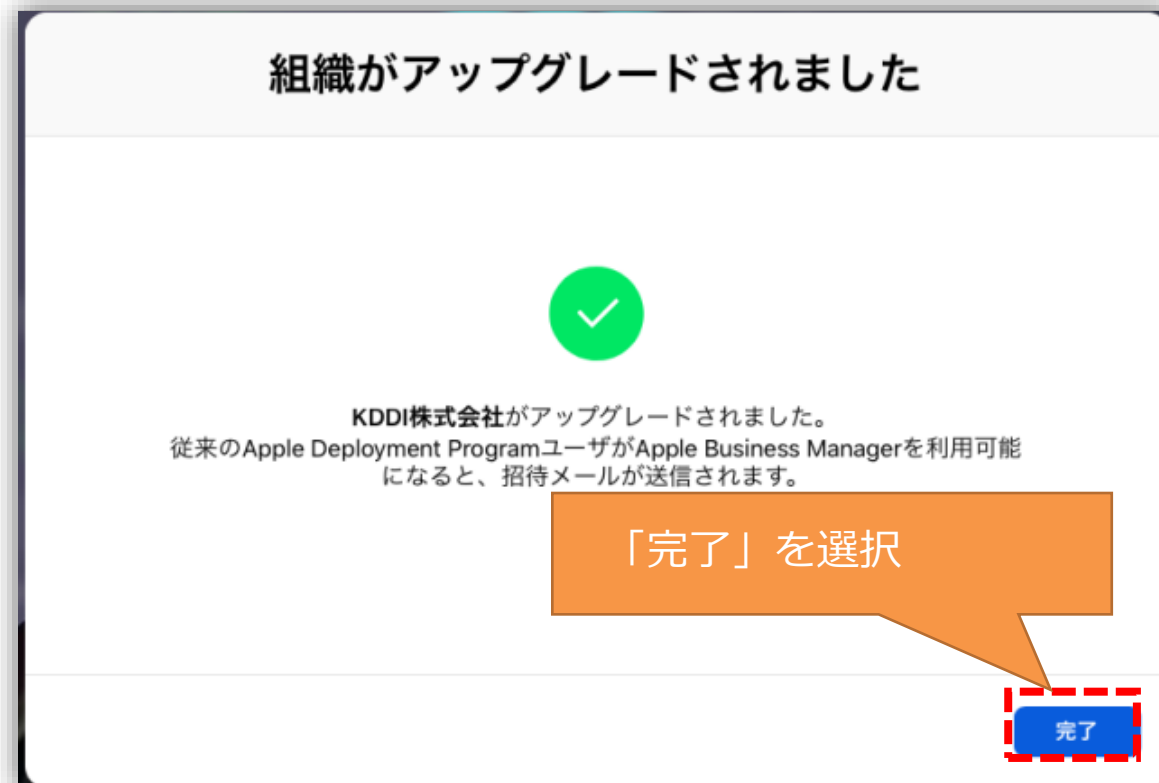
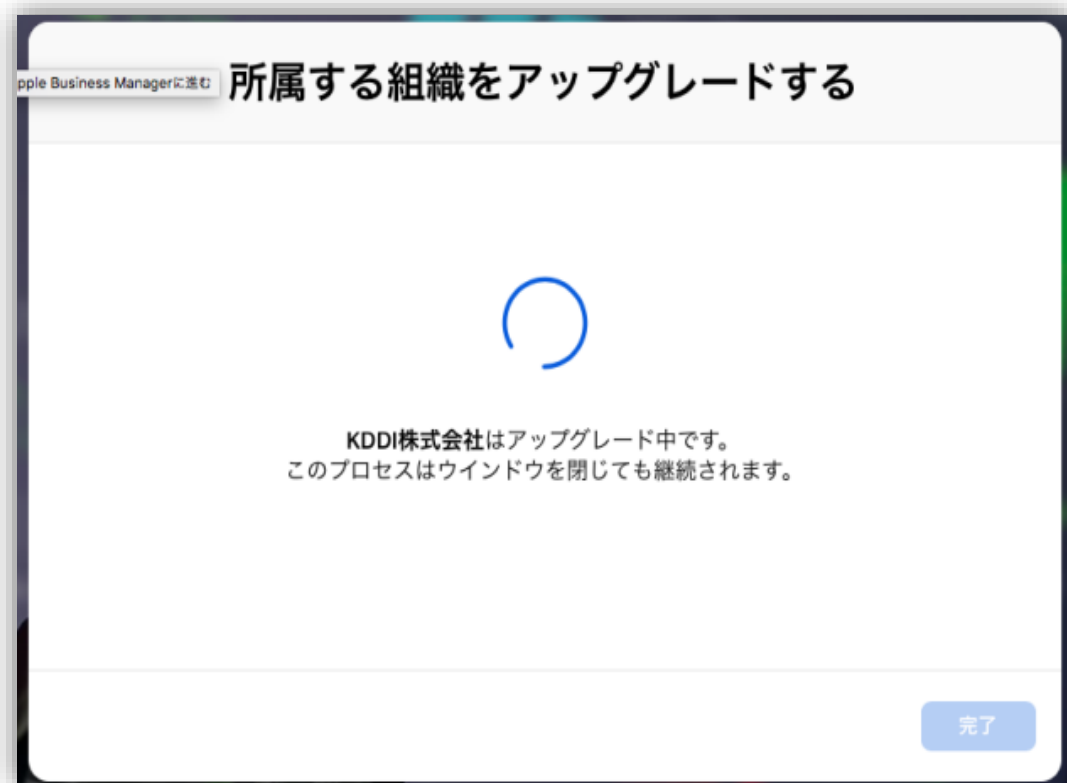
- A. iOSエンドユーザ使用許諾契約 >
- B. macOSエンドユーザ使用許諾契約 >
- C. tvOSエンドユーザ使用許諾契約 >
- D. Apple Business Manager契約 >

すべてPDFとしてダウンロード

「同意する」を選択

# STEP1④ ABMへのアップグレード 4/5

4. 「組織がアップグレードされました」が表示されますので、「完了」を選択します。



# STEP1④ ABMへのアップグレード 5/5

5. 「タイムゾーンおよび言語」を設定し、「保存」を選択します。  
保存後、ABMトップ画面が表示されます。

タイムゾーンおよび言語

タイムゾーンと言語を選択します。これらの設定は、「設定」でいつでも変更することができます。

タイムゾーンおよび言語 ?

タイムゾーンを選択 ◇ 日本語 - 日本語 ◇

キャンセル 保存

「タイムゾーン」と「言語」を設定します

「保存」を選択

# STEP1⑤ Apple Business Managerにログインする 1/5

1. Appleから担当者の「勤務先メールアドレス」宛てに登録完了メールを受信後、下記URLにアクセスして、Apple Business Managerにログインします。  
(<https://business.apple.com>)。

STEP1②で設定した勤務先メールアドレスを入力し「⇒」を選択します。

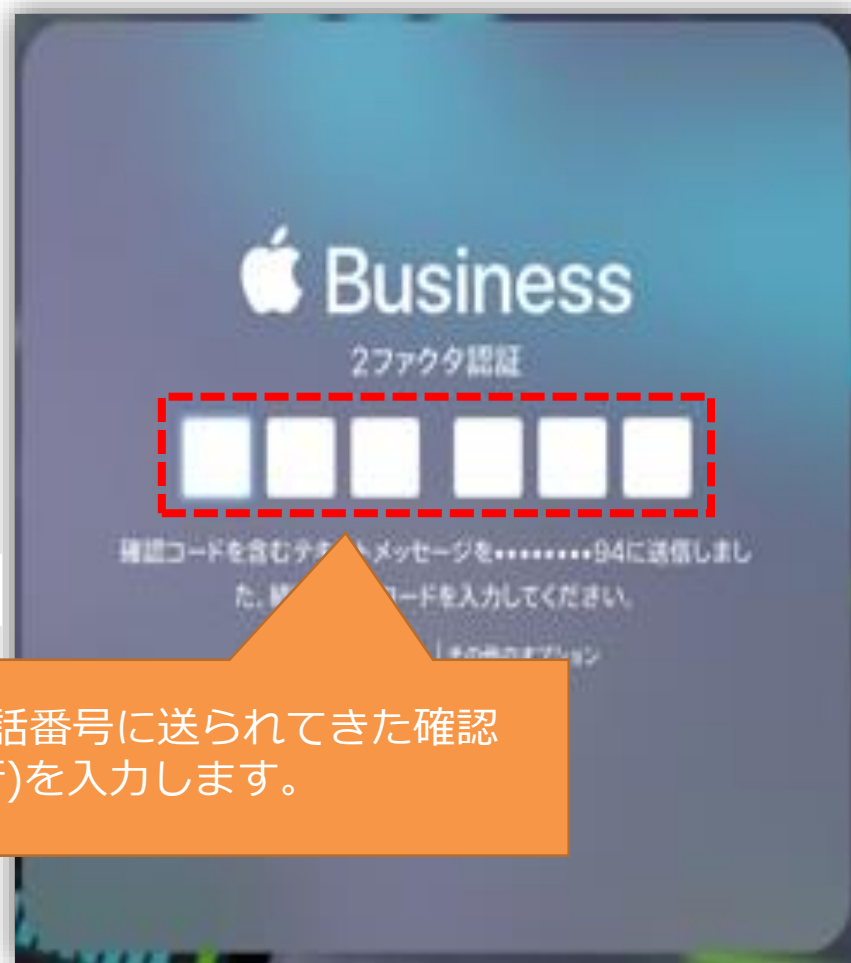


# STEP1⑤ Apple Business Managerにログインする 2/5



# STEP1⑤ Apple Business Managerにログインする 3/5

2. 登録した電話番号へ確認コードが届きますので、2ファクタ認証画面で入力してください。

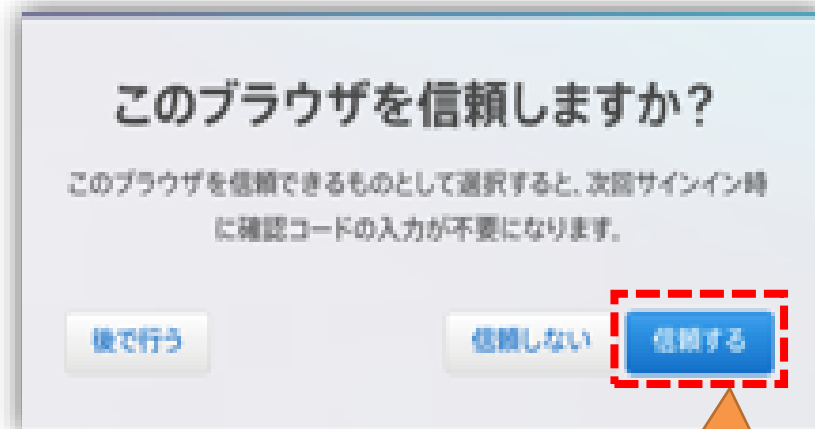


選択した電話番号に送られてきた確認コード(6桁)を入力します。

# STEP1⑤ Apple Business Managerにログインする 4/5



初回ログイン時は「Apple IDとプライバシー」が表示されますので、「次に進む」を選択します



「信頼する」を選択します

# STEP1⑤ Apple Business Managerにログインする 5/5

3. ABMトップ画面が表示されればログイン完了です。



# STEP2① コンテンツトークンダウンロード

1. ご自身のアカウントを選択します。
2. 「環境設定」選択します。
3. 「お支払いと請求」を選択します。
4. 一覧から対象のコンテンツトークンから「ダウンロード」を選択し、コンテンツトークンをローカルPCの任意の場所へ保存します。。

▼ABMの操作方法（Apple社サイト）

<https://help.apple.com/businessmanager/>



# STEP2② SMSMへコンテンツトークンアップロード

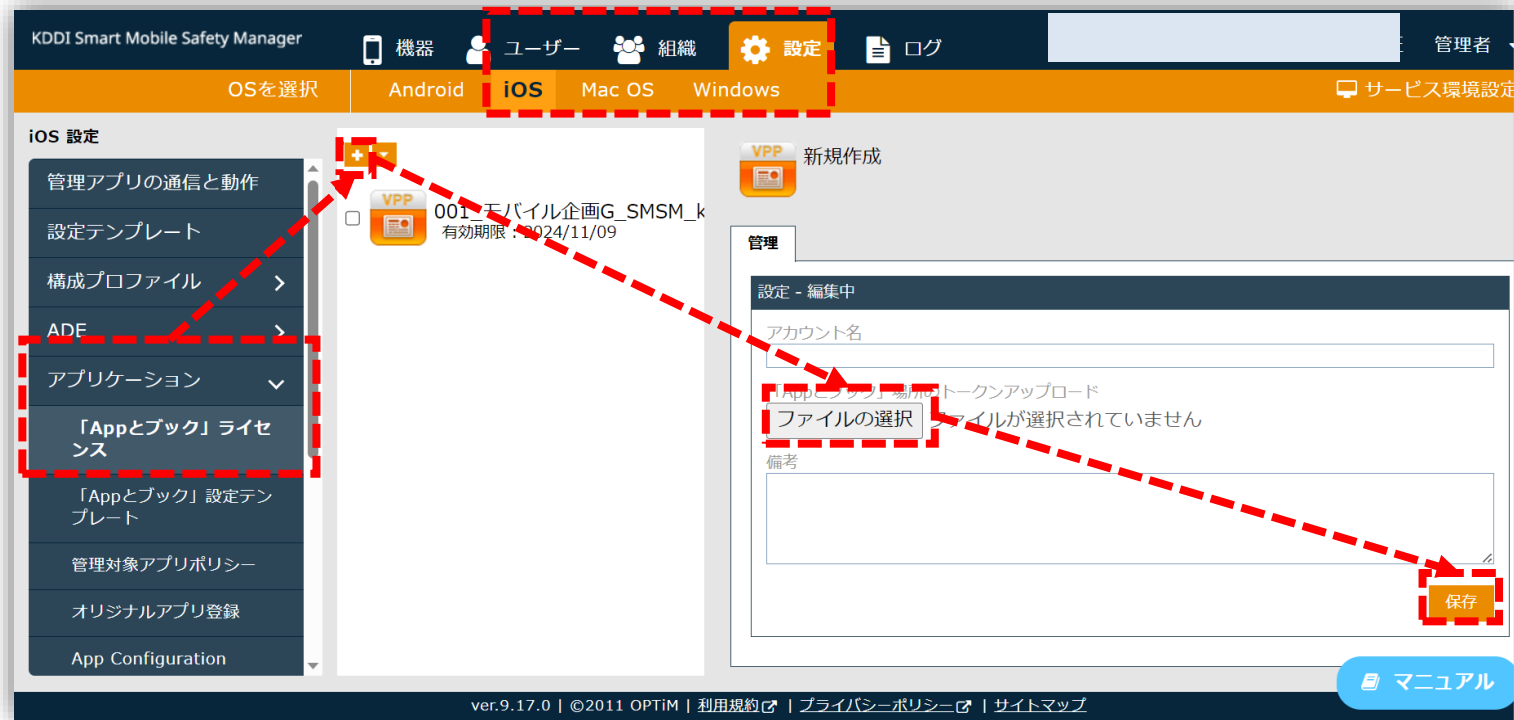
1. SMSM管理サイトにログインし、「設定> iOS> アプリケーション> 「Appとブック」ライセンス」を選択します。
2. 「+」を選択します。
3. 「ファイルの選択」をクリックし、ABMからダウンロードしたコンテンツトークンをアップロード後、「保存」ボタンを選択

**備考にApple IDを記入してください。**

万が一取得時の管理者用Apple IDを忘れて新たに管理Apple IDを取得した場合、購入していたアプリライセンスを引き継ぐことができず、再購入となります。

また、新たに取得したコンテンツトークンを上書き登録すると、SMSMのアプリとブック設定は全て消去されるため、再設定が必要となります。

**登録したコンテンツトークンの有効期限は1年です。**  
有効期限が切れた場合でも、既に配信済みのアプリケーションの利用には影響ございませんが新規のライセンス割当ができません。



# STEP3① アプリ・ブックの購入

1. ABMへログインし、左メニューから「アプリとブック」を選択し、使用するアプリを検索します。
2. 対象のアプリ・ブックを選択し、「ライセンスを購入」から割当先を指定し、必要数量を入力後「入手」を選択します。

The screenshot shows the Apple Business Manager interface. On the left, the 'アプリとブック' (Apps & Books) menu item is highlighted. The main area displays a list of apps, with 'Google アプリ' (Google App) selected. A red dashed box highlights the 'Google アプリ' entry in the list. Another red dashed box highlights the 'ライセンスを購入' (Purchase License) button. Below this, a dialog box is open, showing a dropdown menu for '場所を選択' (Select Location) and a table of licenses to be managed. The table has columns for '場所' (Location), '使用中' (In Use), '利用可能' (Available), and '転送' (Transfer).

場所	使用中	利用可能	転送
002_Intune kdemo066	3	4	転送
002_WSO_DSG	1	1	転送
002_WSO-ABMS2	0	10	転送

# STEP3② SMSMでの購入アプリケーション確認

1. SMSM管理サイトへログインし、「設定> iOS> アプリケーション> 「Appとブック」ライセンス」へ移動し、ライセンスを選択します。
2. アプリケーションを選択すると、各ライセンスが確認できます。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The top navigation bar includes '機器' (Devices), 'ユーザー' (Users), '組織' (Organizations), '設定' (Settings), and 'ログ' (Logs). The '設定' (Settings) menu is expanded, showing 'OSを選択' (Select OS) with options for 'Android', 'iOS', 'Mac OS', and 'Windows'. The 'iOS 設定' (iOS Settings) section is active, and the 'アプリケーション' (Applications) option is selected in the left sidebar. The main content area shows a list of applications under the heading '001\_モバイル企画 G\_SMSM\_kddidemo128'. A table displays the application details:

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
284815942	Google アプリ	1	0	1	0	0

Red dashed boxes highlight the '「Appとブック」ライセンス' option in the sidebar, the application card, and the table data. A red dashed arrow points from the application card to the table.

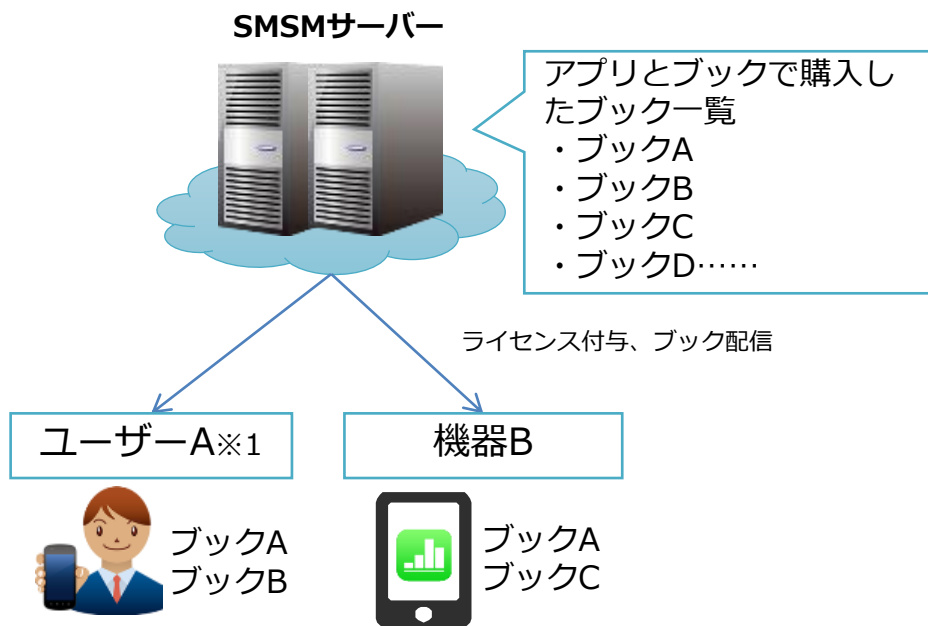


# アプリ・ブックライセンスの付与について

アプリとブックから購入したライセンスの付与方法は、アプリ・ブックで異なります。ブックの場合は①のみで配信可能ですが、アプリの場合は①②が必要です。

## ① ライセンスの割当 アプリ・ブック

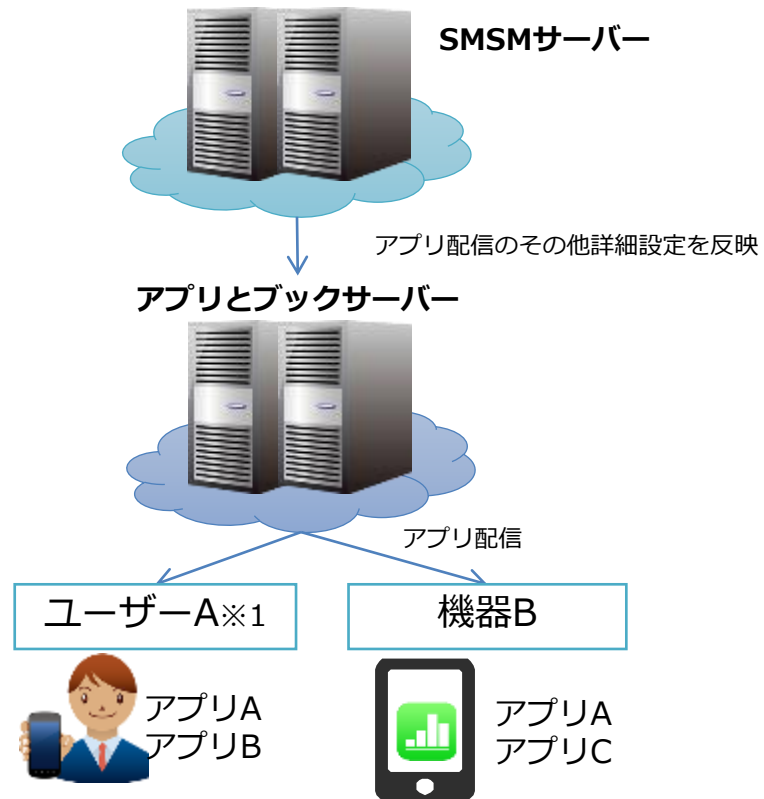
アプリとブックで購入したアプリ・ブックを、どのユーザー/機器（組織）に割り当ててるのかを設定します。



※1 1ユーザーで複数のApple IDを利用しないでください。  
(1ユーザーにつき1ID)

## ② アプリ配信設定を割当 アプリのみ

アプリ配信の場合、その他詳細設定を作成し、ユーザーにアプリ配信設定を割り当てます。



# STEP 4 ライセンスの割当 1/10

## A-①：端末とユーザーの紐づけ

アプリとブックライセンスはユーザーに割当ててる場合、機器をユーザーと紐付けることが**必須**です。

1. SMSM管理サイトから「**機器**」タブを選択し、対象機器の「>」を選択します。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The top navigation bar includes '機器' (Devices), 'ユーザー' (Users), '組織' (Organizations), '設定' (Settings), and 'ログ' (Logs). The '機器' tab is highlighted with a red dashed box. Below the navigation bar, the '機器' section is displayed, featuring a search bar and a table of devices. The table has columns for device name, OS, and other details. A red dashed box highlights the second row of the table, which contains the device 'KYT320' with OS 'Android 8.1.0'. A red arrow points from the '機器' tab to the right-pointing arrow icon in the second row of the table.

機器名	OS	その他	更新日時	操作
4]	Android 8.1.0	4	4分前	🔍
<input type="checkbox"/> KYT320]	Android 8.1.0	0	27分前	➡
<input type="checkbox"/> iPhone 2]	iOS 11.4	2	約7時間前	➡

# STEP 4 ライセンスの割当 2/10

- 表示された詳細より「**管理情報の編集**」を選択します。
- 所属>ユーザー**から 紐づけるユーザーを選択し、「**保存**」を選択します。



# STEP 4 ライセンスの割当 3/10

A-②: 1ユーザーごとにアプリとブックライセンスを割当（「ユーザー」を活用する方法）

4. 「ユーザー」タブを選択し、一覧から対象のユーザーを選択します。
5. 「Appとブック」設定」タブを選択し、「新規作成」を選択します。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The top navigation bar includes tabs for '機器' (Devices), 'ユーザー' (Users), '組織' (Organizations), '設定' (Settings), and 'ログ' (Logs). The 'ユーザー' tab is selected and highlighted with a red dashed box. Below the navigation bar, the 'ユーザー' section shows a search field with '検索: ユーザー名' and '昇順: ユーザー名'. A list of users is displayed, with the first user selected and highlighted by a red dashed box. To the right, the 'Appとブック' (App and Book) settings section is visible, with the 'Appとブック 設定' tab selected and highlighted by a red dashed box. A '新規作成' (New Creation) button is also highlighted with a red dashed box. The interface includes a sidebar on the left with options like '一覧', '入力項目のカスタマイズ', 'CSVで追加', 'CSVで編集', and 'CSVをダウンロード'. The bottom of the page shows the version 'ver.9.17.0' and copyright information '©2011 OPTIM'.

# STEP 4 ライセンスの割当 4/10

6. 「VPPライセンス」プルダウンより登録したライセンスを選択します。

7. 参加依頼を選択します。

アプリとブックへの参加依頼(規約への同意)を促す端末を選べます。  
(組織への設定ではこの機能はございません)

◆自動送信：最初に同期した端末がアプリとブックサービスに参加します。  
(Apple IDが異なることを想定)

◆手動送信：どの端末をアプリとブックサービス参加させるかを選択できます。  
※当該ユーザーが機器に紐付いている場合のみ選択できます。

6. VPPアプリライセンスを付与するアプリを選択し、「保存」を選択します。

テンプレート  
(適用するテンプレートを選択) [適用]

VPP - 編集  
VPP管理配布登録  
VPPライセンス [ ]  
参加依頼  
 自動送信  
 手動送信

アプリケーション [ ] 書籍 [ ]

VPPアプリライセンス付与

アプリケーション名	
Store ID: 506953246	[x]
Skype for Business	[x]
Salesforce	[x]
Moconavi	[x]
(+ボタンで追加: 40 件まで)	[+]

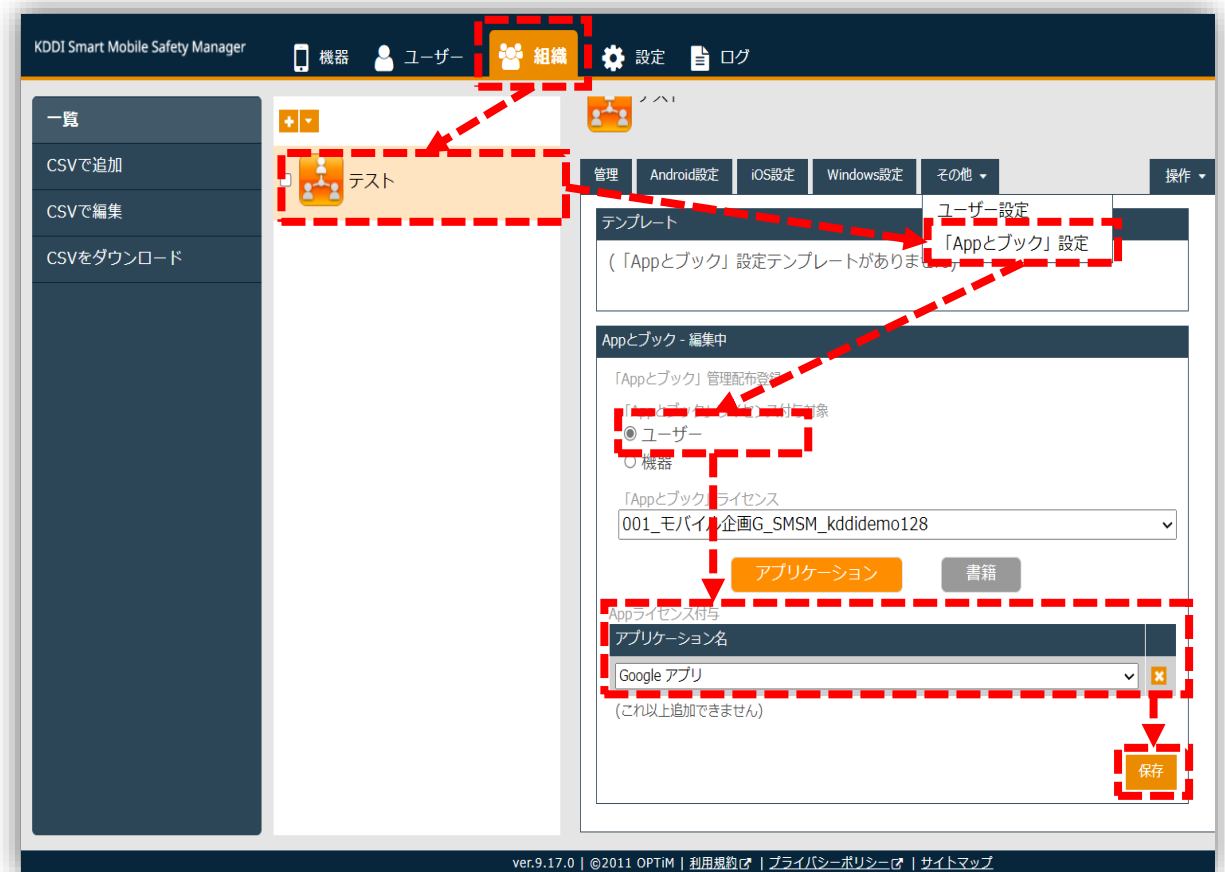
[取消] [保存]

# STEP 4 ライセンスの割当 5/10

## A-②':組織活用（組織を活用する）

SMSMでは、組織を活用することにより、より効率的に管理することができます。

7. 「組織」タブを選択し、対象の組織を選択後「その他」>「Appとブック」設定へ進みます。
8. 「Appとブック」ライセンス付与対象から「ユーザー」を選択します。
9. 「アプリケーション名」から付与するアプリを選択し、「保存」を選択します。



# STEP 4 ライセンスの割当 6/10

## A-③:ライセンスの割当を反映

10.設定>iOS>アプリケーション>「Appとブック」ライセンスへ移動します。

11.対象のライセンスを選択し、「アプリケーション>更新」を選択します。

- ▶ 【更新】ボタンを選択すると、ユーザー（組織）へ割り当てたアプリライセンスが反映されます。  
※「未割当数」にあったライセンスが「残数」を超えている場合は、ライセンスの追加購入が必要です。  
※画面が変更しない場合は、画面を再読み込みしてください。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The top navigation bar includes '機器', 'ユーザー', '組織', '設定', and 'ログ'. The 'iOS' tab is selected in the 'OSを選択' section. The left sidebar shows the 'iOS 設定' menu with '「Appとブック」ライセンス' highlighted. The main content area displays a license card for '001\_モバイル企画G\_SMSM\_...' with an expiration date of 2024/11/09. Below the license card, the 'アプリケーション' tab is selected, showing a table of application licenses. The '更新' button is highlighted in the top right corner.

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
284815942	Google アプリ	1	0	1	0	0

# STEP 4 ライセンスの割当 7/10

B-①: 1 機器ごとに、アプリとブックライセンスを割当（「機器」を活用する方法）

1. 「機器」タブを選択し、対象機器の「>」を選択し、詳細メニューを表示します。
2. 設定> 他の設定を見るを選択します。

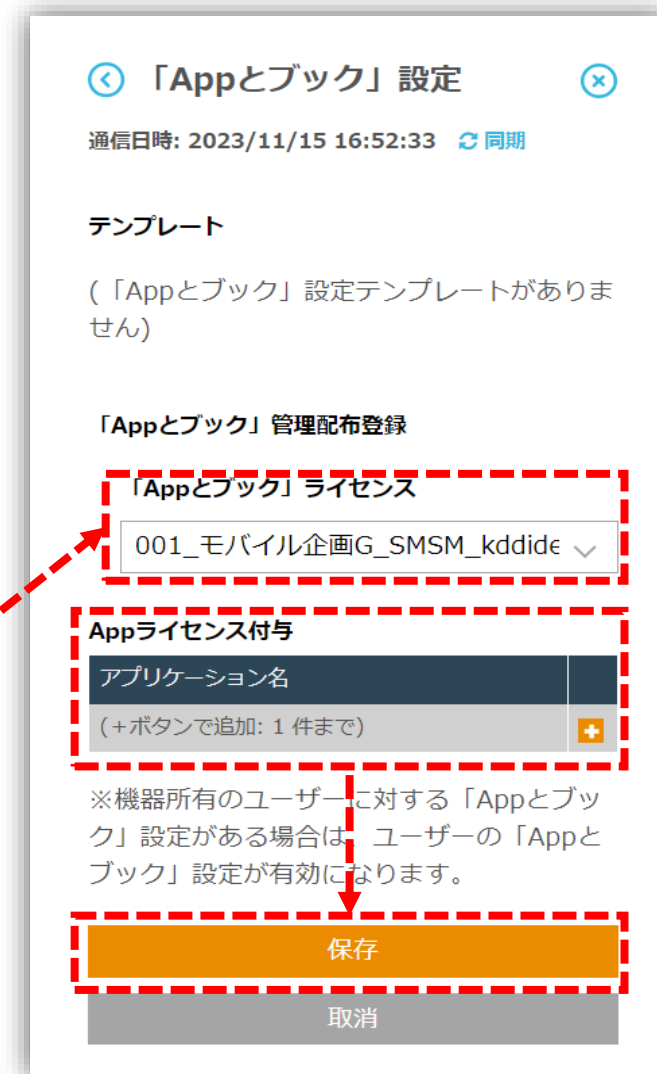
The screenshot shows the KDDI management interface. At the top, there is a navigation bar with tabs for '機器' (Devices), 'ユーザー' (Users), '組織' (Organizations), '設定' (Settings), and 'ログ' (Logs). The '機器' tab is selected and highlighted with a red dashed box. Below the navigation bar, the '機器' section is displayed. It includes a search bar with a dropdown for '機器名' and a '検索' button. Below the search bar, there is a table with columns for '機器名', 'OS', '電話番号', 'ユーザー', '組織', '通信日時', and '詳細'. The '詳細' column contains a right-pointing arrow icon, which is highlighted with a red dashed box. A red dashed arrow points from this arrow icon to the '設定' (Settings) menu on the right. The '設定' menu is shown in a separate window and contains two main options: '設定の割り当て' (Assign Settings) and '設定テンプレートの割り当て' (Assign Setting Template). Below these options, there is a link labeled '他の設定を見る' (View Other Settings), which is also highlighted with a red dashed box. A red dashed arrow points from the '他の設定を見る' link back to the '設定' menu.

※ブックはデバイス指定配信はできません。



# STEP 4 ライセンスの割当 8/10

3. 「Appとブック」設定を選択します。
4. 「「Appとブック」ライセンス」から、使用するライセンスを選択します。
5. 利用するアプリを選択、追加後「保存」を選択します。



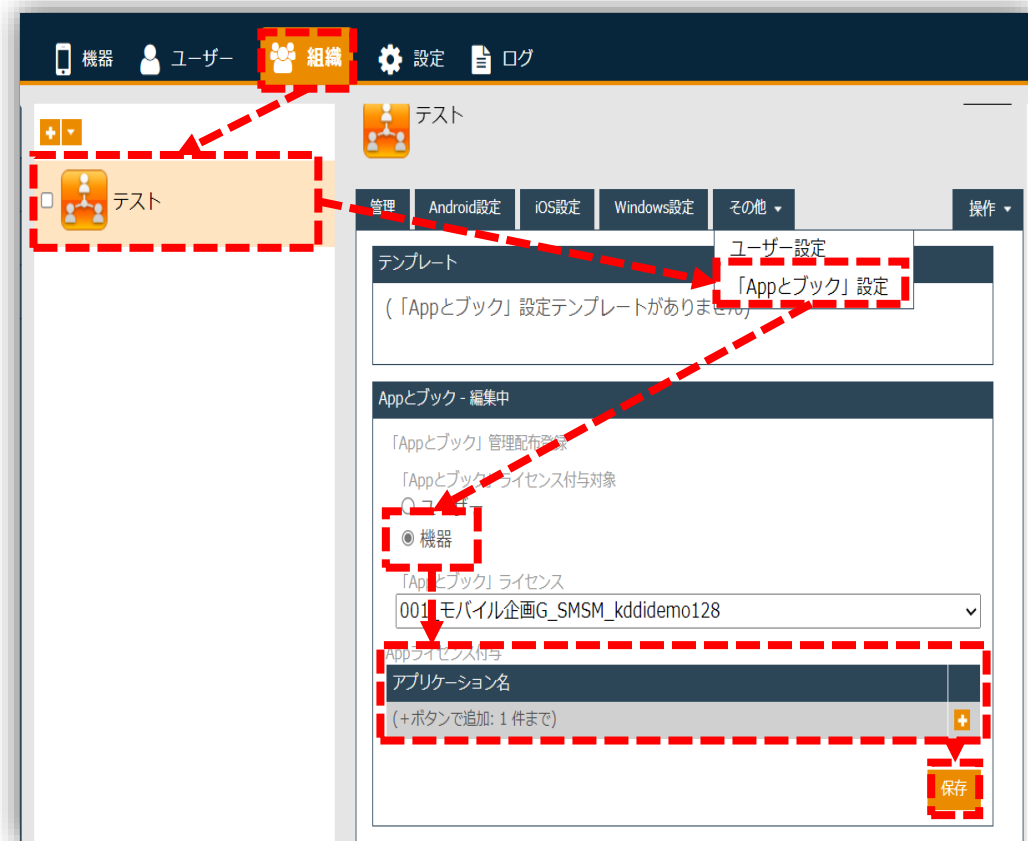
※ブックはデバイス指定配信はできません。

# STEP 4 ライセンスの割当 9/10

## B-①':組織活用（「組織」を活用する方法）

SMSMでは、組織を活用することにより、より効率的に管理することができます。

6. 「組織」タブを選択し、利用する組織を選択後「その他」>「Appとブック」設定へ進みます。
7. 「Appとブック」ライセンス付与対象から「機器」を選択します。
8. 「Appライセンス付与」から利用するアプリを選択し、「保存」を選択します。



※ブックはデバイス指定配信はできません。

# STEP 4 ライセンスの割当 10/10

## A-③:ライセンスの割当を反映

10.設定>iOS>アプリケーション>「Appとブック」ライセンスへ移動します。

11.対象のライセンスを選択し、「アプリケーション>更新」を選択します。

- ▶ 【更新】ボタンを選択すると、ユーザー（組織）へ割り当てたアプリライセンスが反映されます。  
※「未割当数」にあったライセンスが「残数」を超えている場合は、ライセンスの追加購入が必要です。  
※画面が変更しない場合は、画面を再読み込みしてください。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The top navigation bar includes '機器' (Devices), 'ユーザー' (Users), '組織' (Organizations), '設定' (Settings), and 'ログ' (Logs). The '設定' (Settings) menu is open, and the 'iOS' tab is selected. The 'iOS 設定' (iOS Settings) sidebar is visible, with the 'アプリケーション' (Applications) option selected. The main content area shows a list of licenses, with the '001\_モバイル企画G\_SMSM\_...' license selected. The '更新' (Update) button is highlighted. Below the license list, there is a table showing the license details for 'Google アプリ'.

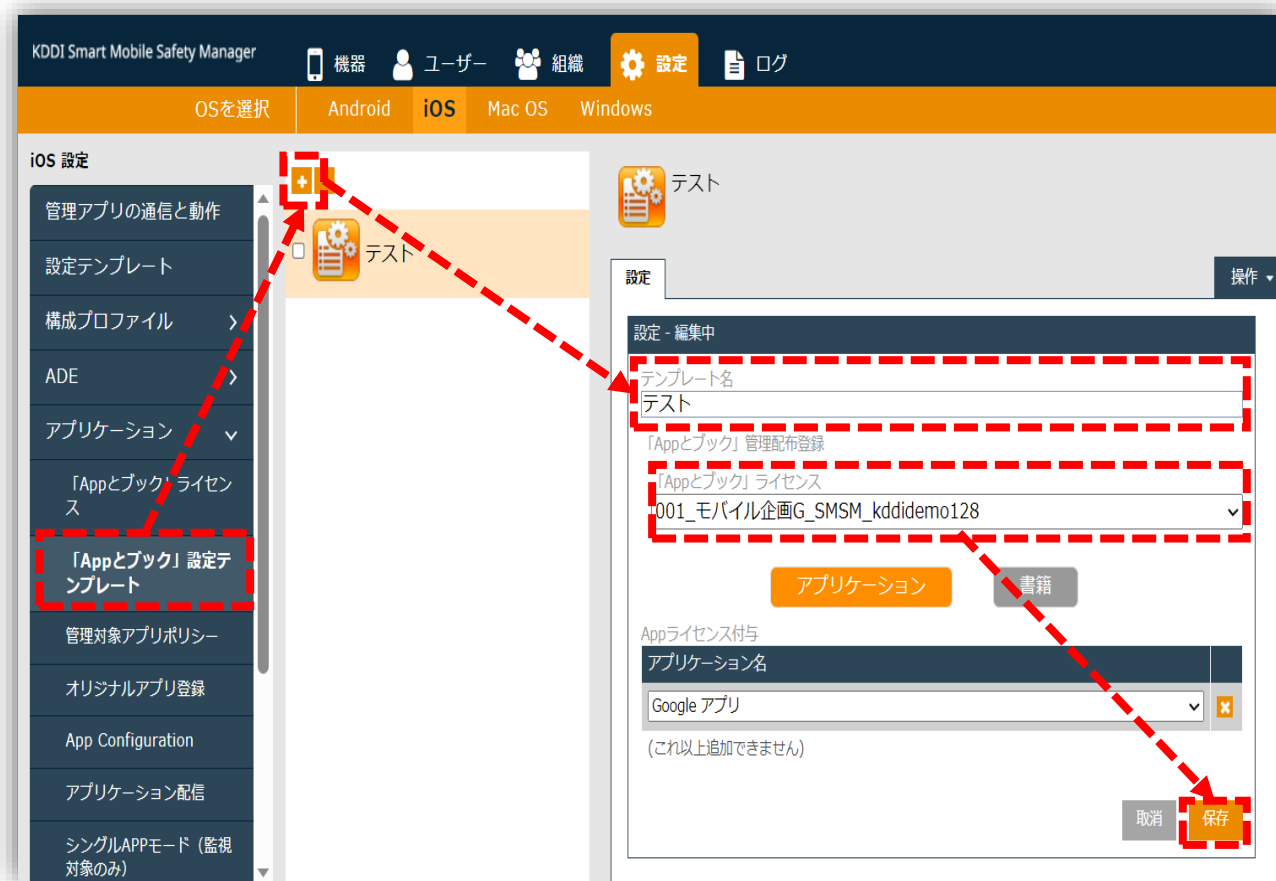
Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
284815942	Google アプリ	1	0	1	0	0

※ブックはデバイス指定配信はできません。

# 【補足】アプリとブック設定テンプレートの活用 1/2

ユーザー/機器（組織）毎にどのアプリ・ブックライセンスを紐づけるか設定する際に、テンプレートを事前に作成しておくとは便利です。

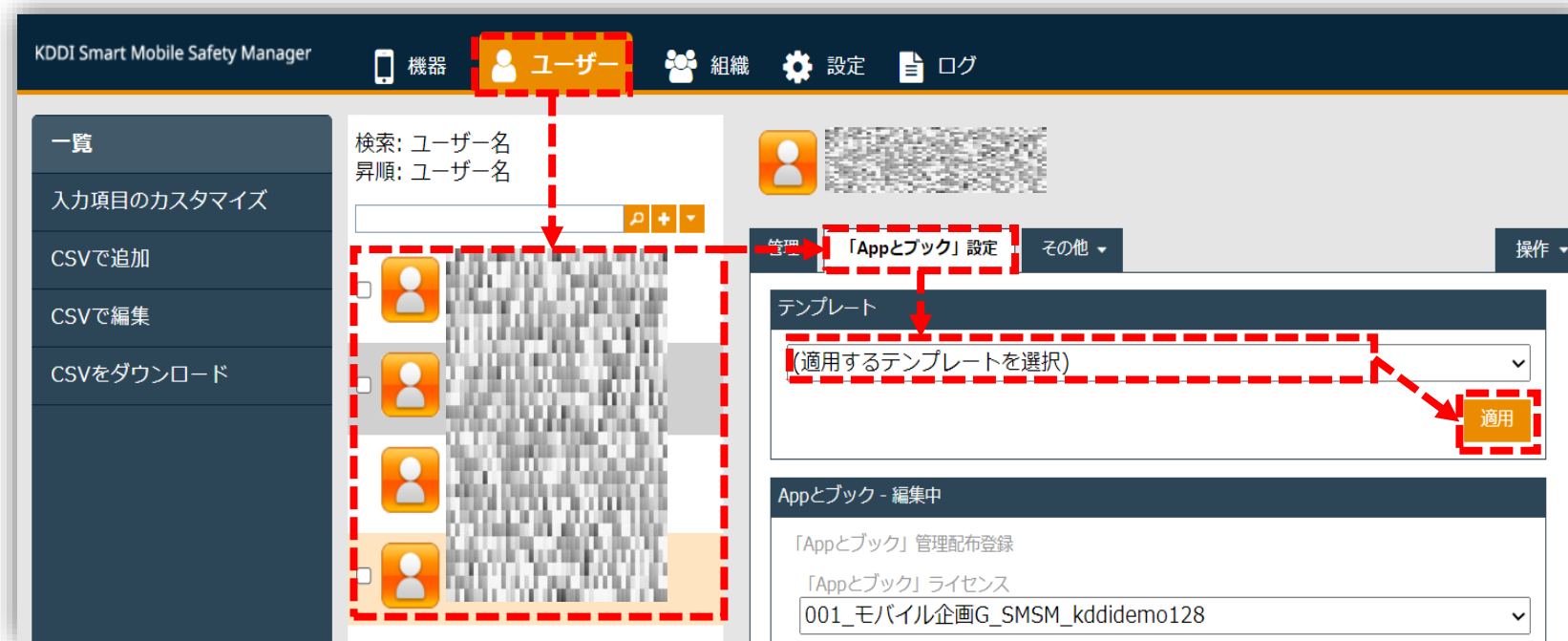
1. 設定> iOS> アプリケーション> 「Appとブック」設定テンプレートへ進みます。
2. 「+」を選択します。
3. 「テンプレート名」に任意の名前を入力します。
4. 「Appとブック」ライセンスに使用するライセンスを選択し、「保存」を選択します。



# 【補足】アプリとブック設定テンプレートの活用 2/2

(例) ユーザーへアプリとブック設定テンプレートを適用

5. 「ユーザー」タブを選択し、該当のユーザーを選択後「Appとブック」設定を選択します。
6. 「テンプレート」のプルダウンより利用するテンプレートを選択し、「適用」を選択することでアプリケーションライセンスが付与されます。



# 【参考】デバイス配信指定の注意事項

## 注意

Apple IDなしでSMSMからデバイスへアプリを配信したい場合は、「機器」へアプリライセンスの割り当て設定を行います。

しかし、アプリライセンスの割り当て設定した「ユーザー」を「機器」に紐付けていた場合、「機器」や「組織」の設定よりも、「**ユーザー**」の設定が優先されますので、デバイス指定配信を優先する場合は、「ユーザー」のアプリとブック設定を削除してください。

ブック配信はデバイス配信への設定はできません。既にデバイス指定配信でアプリ配信を行っているユーザーにブック配信ライセンスを付与すると、アプリライセンスが回収され、アプリがアンインストールされますのでご注意ください。

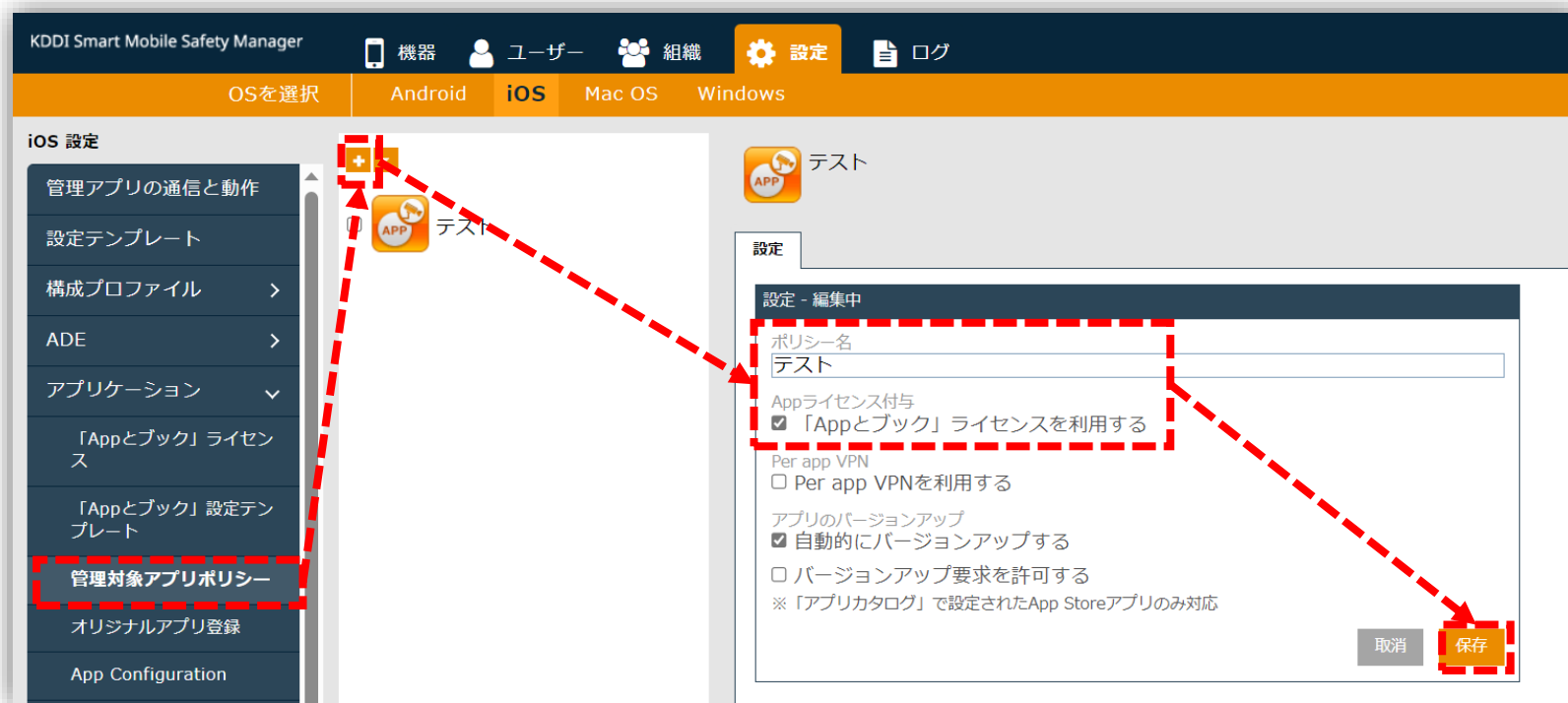


※ブックはデバイス指定配信はできません。

※ブックデバイス指定配信はできません。

# STEP5① 管理対象アプリケーションポリシー作成

1. SMSM管理サイトへログインし、設定> iOS> アプリケーション> 管理対象アプリポリシーを選択します。
2. 「+」を選択します。
3. 「ポリシー名」に任意のポリシー名を入力します。
4. 「「Appとブック」ライセンスを利用する」にチェックを入れ、「保存」を選択します。



# STEP5② アプリケーション配信設定セット作成 1/2

1. SMSM管理サイトへログインし、**設定> iOS> アプリケーション> アプリケーション配信**を選択します。
2. 「+」を選択します。
3. 「ポリシー名」に任意のポリシー名を入力します。





# STEP5② アプリケーション配信設定セット作成 2/2

4. 「設定名」へ任意の名前を入力します。
5. 「App Storeアプリ一覧」の「+」を選択し、配信するアプリを指定します。
  - ・ Store IDを入力 ※確認方法は次ページ
  - ・ 管理の「有効」をチェック
  - ・ ポリシーには①で作成したポリシーを選択します。
6. 「保存」を選択します。

設定 - 編集集中

設定名

オリジナルアプリ一覧

アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 600件まで)				

※事前にオリジナルアプリ登録をおこなってください。「メニュー」→「オリジナルアプリ登録」から、オリジナルアプリを登録できます。  
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

App Storeアプリ一覧

Store ID	アプリケーション名	管理	バックアップ	ポリシー	App Configuration
(+ボタンで追加: 300件まで)					

※Store IDには、App StoreアプリケーションのURLに含まれるIDを入力してください。  
URL「https://apps.apple.com/jp/app/example/id<Store ID>」の<Store ID>の部分になります。  
※インストールするには、機器にApple IDが設定済みである必要があります。  
※「管理」および「バックアップ」はiOS 5.0.1以降のみ対応

更新

保存

# 【参考】Store IDの確認方法

1. SMSM管理サイトへログインし、設定> iOS> アプリケーション> 「Appとブック」ライセンスを選択します。
2. アプリケーションタブを選択し、「Store ID」を確認できます。

KDDI Smart Mobile Safety Manager

OSを選択 | Android | **iOS** | Mac OS | Windows

iOS 設定

- 管理アプリの通信と動作
- 設定テンプレート
- 構成プロファイル >
- ADE >
- アプリケーション ▾
- 「Appとブック」ライセンス**

VPP 001 有効期限: 2024/11/09

管理 | **アプリケーション** | 書籍 | 操作

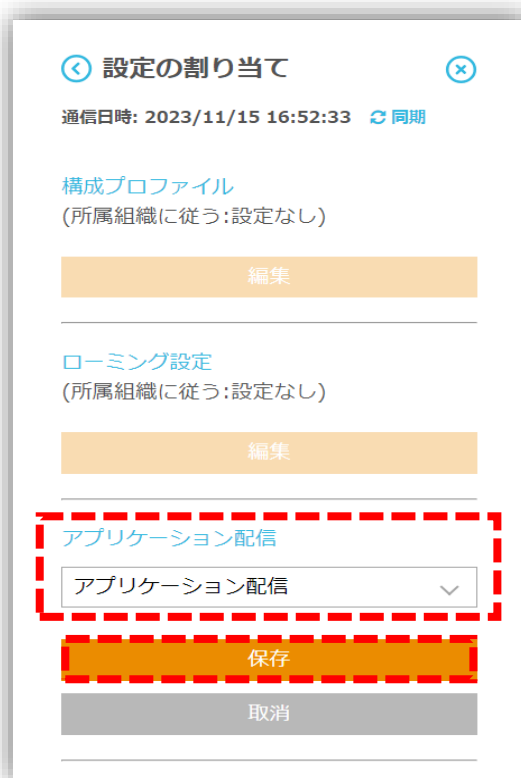
最終更新日時: 2023/11/15 11:42:51

Store ID	アプリケーション名	所持数	使用数	残数	未割当数	回収可能数
284815942	Google アプリ	1	0	1	0	0

# STEP5③ アプリケーション配信設定セット適用

「機器」⇒詳細⇒「設定の割り当て」（※1）または「メニュー」⇒「組織」⇒「iOS設定」（※2）から作成したアプリケーション配信設定を選択「保存」後、「同期」を選択してください。

※1：機器毎に設定セットを適用する場合



※2：組織に設定セットを適用する場合。なお、各機器の「設定」画面では、（所属組織に従う）が選択されていること。



# STEP6A-① Apple ID入力と利用規約への同意

ブックライセンス付与後、またはアプリ配信設定を端末へ通知後、下図の画面が端末に表示されます。

端末上でアプリとブックの利用規約に同意する必要があります。初回に同意していただければ、以後表示されません。  
 (管理サイトのユーザーを削除しない限り再度行う必要はありません。)  
 途中でキャンセルされた場合は、8時間以上経過後の同期時に、再度表示されます。

割り当て許可後は、アプリはAppStore、ブックはiBooksから直接無課金でインストールが可能です。



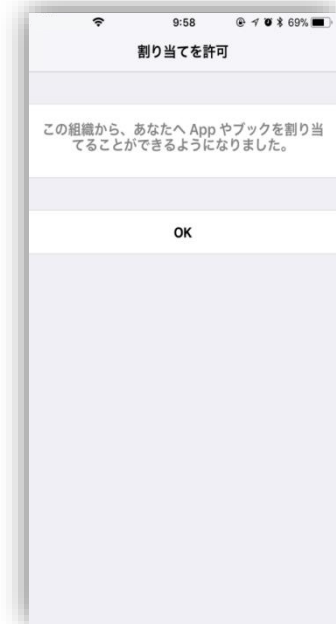
端末側に確認のポップアップが表示されますので[続ける]を押下します。  
 Apple IDにサインインしていない場合は、Apple IDのサインインが必要です。



規約が表示されますので、[同意する]を押下します。  
 アプリとブックアプリ配信を利用したことがあり、規約に同意したことがある場合は表示されません。



端末側に確認のポップアップが表示されますので[同意する]を押下します。  
 キャンセルした場合、次回同期時に受取が再開します。



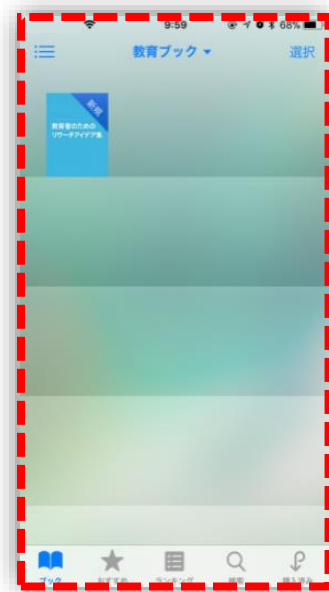
割り当て許可された状態になります。

# STEP6A-③/B-① アプリケーション・ブックインストール

端末へアプリケーション・ブックのインストールが実行されます。

以降は、デバイスが「**監視対象モード**」に設定されているとサイレントインストール可能です。

ブックインストール



アプリケーション  
インストール

# 参考:既に配信済みのアプリケーションに アプリとブックライセンスを付与する場合1/2

元々、端末インストール済み（配信済み）であるアプリケーションに対して、改めてアプリとブックライセンスを付与して配信し直したい場合も、通常アプリとブックライセンス付与～アプリケーション配信までの操作方法と同じになります。

アプリとブックライセンスを付与し、アプリケーション配信し直された当該のアプリケーションは、同期のタイミングで端末上でアプリとブックアプリケーションへ置き換わります。

正しくアプリとブックアプリケーションに置き換わったか確認するには、以下の方法があります。

## **ユーザー指定配信方式の場合**

- ① 管理サイトより「メニュー」⇒「アプリとブックライセンス」⇒「アプリケーション」の画面から当該アプリメニューの「使用数」にある数字を選択します。
- ② 「使用数」の「ユーザー使用数」にある数字を選択します。
- ③ 出てきたユーザー一覧から確認したいユーザーを選択します。
- ④ 「アプリとブック設定」タブを選択し「アプリとブックアプリライセンス付与」の「アプリケーション名」に出ている当該のアプリケーションが「割当済」となっているか確認します。
- ⑤ 同画面上の「参加済みのiTunesStoreアカウントハッシュ」に表示されているアカウントハッシュをコピー機能などでメモします。
- ⑥ 同画面上の「管理」タブを選択し「機器」の「機器数」にある数字を選択します。  
※既に個別にインストール済みのブックに関してもライセンスを付与することは可能です。

# 参考:既に配信済みのアプリケーションに アプリとブックライセンスを付与する場合 2 / 2

- ⑦ 出てきた機器一覧の画面から、確認したい機器の機器名を選択します。
- ⑧ 「機器」タブを選択し、画面右下の方にある「その他の情報」の「iTunesStoreアカウントハッシュ」と⑤でメモしたアカウントハッシュが一致していればOKです。

## **デバイス指定配信方式の場合**

- ① 管理サイトより「メニュー」⇒「アプリとブックライセンス」⇒「アプリケーション」の画面から当該アプリケーションの「使用数」にある数字を選択します。
- ② 「使用数」の「機器使用数」にある数字を選択します。
- ③ 出てきた機器一覧の中に確認したい機器があればOKです。

# 4. 自動アップデート設定手順



# 自動アップデート設定手順

アプリとブックを使用する場合でも、通常の自動アップデート手順同様に管理対象アプリポリシーの設定内で自動アップデートの設定をします。

管理対象アプリポリシーを新規で作成する場合は、管理サイトより「メニュー」>「管理対象アプリポリシー」を選択し、左上の「+」マークを選択し新規作成ができます。

アプリケーションの自動アップデートをしたい場合、「アプリのバージョンアップ」の「自動的にバージョンアップする」にチェックを付ける必要があります。

**自動アップデートできるアプリケーションには以下の条件があります。**

- AppStore上に存在するアプリケーションである  
アプリケーション配信の設定の中で、「管理」の項目を「有効」にチェックしている  
管理対象アプリポリシーの設定で「自動的にバージョンアップする」にチェックしている
- SMSMから配信したアプリケーションである
- ご購入時のAppleIDとバージョンアップする時のAppleIDが端末上で一致している
- iOS13未満の端末ではアップデート対象のアプリケーションが100MB以上の場合、Wi-Fi環境が必要になる
- iOS13以降の端末では端末の設定に準拠する  
※端末 [設定>App Store>「モバイルデータ通信」内の「Appのダウンロード」]の設定値をご確認ください。

①「+」を選択

②任意の設定名を入力する

③アプリとブック使用の場合はチェックを付ける

④チェックを付ける

⑤「保存」を選択する

*Tomorrow, Together*

**KDDI**